

ワークショップ

■日時：11月24日(水) 9:30～10:42

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

WS1 感染機構

座長 鈴 伸也

(熊本大学エイズ学研究センター)

増田貴夫

(東京医科大学大学院医歯学総合研究科)

WS1-001 HIV粒子・ゲノムRNAの成熟ステップと感染能獲得との相関

櫻木淳一¹⁾、大石真久¹⁾、中野隆史²⁾、
櫻木小百合¹⁾、佐野浩一²⁾、塩田達雄¹⁾

1) 大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野
2) 大阪医科大学微生物学教室

WS1-002 Nano-imaging of CXCR4 and CXCL12 cell surface binding utilizing single molecular microscopy

Roy Chandra Nath^{1,2)}、今村淳治³⁾、
権田幸祐⁴⁾、大内憲明⁴⁾、鈴木康弘¹⁾

1) 東北大学大学院医学系研究科感染病態学講座
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 国立病院機構名古屋医療センター
4) 東北大学大学院医学系研究科ナノ医科学寄付講座

WS1-003 Reorganization of microtubules leads to redistribution of intercellular organelles in cells which induce cell fusion by envelop protein

鈴木康弘¹⁾、Nath Roy Chandra^{1,2)}、
権田幸祐³⁾、大内憲明³⁾

1) 東北大学大学院医学系研究科感染病態学講座
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 東北大学大学院医学系研究科ナノ医科学寄付講座

WS1-004 HIV-1由来新規antisense RNA, ALeはウイルス増殖を抑制する

小林美栄¹⁾、山岸 誠¹⁾、原 拓馬¹⁾、
松田有加¹⁾、三宅在子²⁾、中野和民¹⁾、
石田尚臣³⁾、渡邊俊樹¹⁾

1) 東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカルゲノム専攻病態医療科学分野
2) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部微生物病原学分野
3) 早稲田大学先進理工学部生命医科学科

WS1-005 HIV-1増殖過程におけるインテグラーゼ(IN) C末端領域(CTD)の影響

三宅在子、土肥直哉、藤原佐知、足立昭夫、
野間口雅子

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部微生物病原学分野

WS1-006 HIV-1感染におけるCypAの機能の解析

竹村太地郎^{1,2)}、村上 努¹⁾、
Kewal Ramani Vineet²⁾

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) HIV Drug Resistance Program, National Cancer Institute, NIH

■日時：11月25日(木) 14:20～15:20

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪2F 桜花)

WS2 MSM

座長 岡島克樹

(大阪大谷大学人間社会学部)

WS2-007 沖縄県におけるMSMの性行動及び予防介入に関する調査分析

加藤 慶

横浜国立大学大学院環境情報研究院

WS2-008 福岡地域における男性同性間のHIV感染対策とその推進—CBO「Love Act Fukuoka (LAF)」の啓発活動の展開とコミュニティセンター hacoの有用性について—

牧園祐也^{1,2)}、請田貴史¹⁾、川本大輔¹⁾、
北村紀代子¹⁾、狭間隆司¹⁾、濱田史朗¹⁾、
橋口 卓¹⁾、山本政弘³⁾、井上 緑³⁾

1) Love Act Fukuoka (LAF) 2) 財団法人エイズ予防財団
3) 国立病院機構九州医療センター

WS2-009 MSMコミュニティセンター「かながわレインボーセンター SHIP」を利用する中高生の現状と課題

吉仲 崇^{1,2,3)}、星野慎二^{1,2)}、宮島謙介^{2,4)}、
長野 香²⁾

1) 横浜Cruiseネットワーク
2) かながわレインボーセンター SHIP
3) 横浜市立大学大学院国際総合科学研究科
4) しらかば診療所

ワークショップ

WS2-010 首都圏地域在住MSM (Men who have sex with men) における性行動と年齢層の関連

塩野徳史^{1,2)}、岩橋恒太^{2,3)}、市川誠一¹⁾、金子典代¹⁾、コーナジェーン^{1,2)}、生島 嗣³⁾、佐藤未光^{4,5)}、張由紀夫^{2,4)}、木南拓也^{2,4)}、砂川秀樹^{2,3)}、星野慎二⁶⁾、木村 哲²⁾、岡 慎一⁷⁾

1) 名古屋市立大学大学院看護学研究科
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
4) RainbowRing 5) ひかりクリニック
6) 横浜Criuseネットワーク 7) 国立国際医療センター

WS2-011 インターネット利用MSMを対象にした認知行動理論によるオンラインHIV予防介入研究—第2報—プログラムの効果評価

本間隆之¹⁾、日高庸晴²⁾、古谷野淳子³⁾、橋本充代⁴⁾、品川由佳⁵⁾、横山葉子⁶⁾、山崎浩司⁷⁾、木村博和⁸⁾

1) 山梨県立大学看護学部 2) 宝塚大学看護学部
3) 新潟大学歯学部総合病院 4) 獨協医科大学医学部
5) 広島大学大学院教育学研究科
6) 京都大学大学院医学研究科
7) 東京大学人文科学研究科 8) 横浜市健康福祉局

■日時：11月25日(木) 15:20～16:08

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)

WS3 パートナーへの通知と支援

座長 池上千寿子

(特定非営利活動法人ぶれいす東京)

高久陽介

(特定非営利活動法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス/財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント)

WS3-012 保健所等公設検査機関におけるパートナー健診の現況

中瀬克己¹⁾、今井光信^{2,3)}、佐野貴子³⁾

1) 岡山市保健所 2) 田園調布学園大学
3) 神奈川県衛生研究所

WS3-013 新規HIV感染者の性的接触者に対するHIV抗体検査受検に関する調査(その1)

山田由紀、武田謙治、徐 廷美、島田 恵、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

WS3-014 新規HIV感染者の性的接触者に対するHIV抗体検査受検に関する調査(その2)

徐 廷美、武田謙治、山田由紀、池田和子、島田 恵、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

WS3-015 「HIV陽性者やその周囲の人への相談サービス」についての分析—パートナーからの相談について—

福原寿弥¹⁾、牧原信也¹⁾、神原奈緒美¹⁾、大槻知子^{1,2)}、生島 嗣¹⁾、池上千寿子¹⁾

1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
2) 財団法人エイズ予防財団

■日時：11月25日(木) 15:32～16:32

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5)

WS4 最近の話題

座長 高橋昌明

(国立病院機構名古屋医療センター薬剤科)

長谷川直樹

(慶應義塾大学病院感染制御センター)

WS4-016 HIV感染者における2009パンデミックインフルエンザ(H1N1)ワクチン接種後の中和抗体価の推移

菊地 正¹⁾、堀本研子²⁾、藤井 毅¹⁾、安達英輔¹⁾、今井健太郎¹⁾、清水少一¹⁾、古賀道子³⁾、中村仁美³⁾、鯉淵智彦¹⁾、立川 愛³⁾、三浦聡之³⁾、河岡義裕²⁾、岩本愛吉^{1,3)}

1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
2) 東京大学医科学研究所ウイルス感染分野
3) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

WS4-017 HIV感染者におけるHelicobacter pylori罹患状況の解析

矢崎博久、濱田洋平、橋本亜希、水島大輔、青木孝弘、西島 健、渡辺恒二、本田元人、塚田訓久、田沼順子、本田美和子、湯永博之、照屋勝治、菊池 嘉、岡 慎一

独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療研究開発センター

WS4-018 しらかば診療所に通院するHIV陽性者における肛門癌スクリーニングの施行状況について

井戸田一朗

しらかば診療所

WS4-019 2003～2009年の新規HIV/AIDS診断症例における薬剤耐性頻度の動向

服部純子^{1,2)}、椎野禎一郎³⁾、潟永博之⁴⁾、
林田庸総⁴⁾、吉田 繁⁵⁾、千葉仁志⁵⁾、
小池隆夫⁵⁾、佐々木悟⁶⁾、伊藤俊広⁶⁾、
内田和江⁷⁾、原 孝⁸⁾、佐藤武幸⁹⁾、
上田敦久¹⁰⁾、石ヶ坪良明¹⁰⁾、近藤真規子¹¹⁾、
今井光信^{11,12)}、長島真美¹³⁾、貞升健志¹³⁾、
古賀一郎¹⁴⁾、太田康男¹⁴⁾、山元泰之¹⁵⁾、
福武勝幸¹⁵⁾、加藤真吾¹⁶⁾、藤井 毅¹⁷⁾、
岩本愛吉¹⁷⁾、西澤雅子³⁾、仲宗根正³⁾、
岡 慎一⁴⁾、伊部史朗¹⁾、横幕能行¹⁾、
上田幹夫¹⁸⁾、大家正義¹⁹⁾、田邊嘉也¹⁹⁾、
渡辺香奈子²⁰⁾、渡邊 大²¹⁾、白阪琢磨²¹⁾、
小島洋子²²⁾、森 治代²²⁾、中桐逸博²³⁾、
高田 昇²⁴⁾、木村昭郎²⁴⁾、南 留美²⁵⁾、
山本政弘²⁵⁾、松下修三²⁶⁾、藤田次郎²⁷⁾、
健山正男²⁷⁾、杉浦 互^{1,3)}

1) (独)名古屋医療センター 2) エイズ予防財団
3) 国立感染症研究所 4) 国立国際医療研究センター
5) 北海道大学 6) (独) 仙台医療センター
7) 埼玉県衛生研究所 8) 茨城県衛生研究所
9) 千葉大学 10) 横浜市立大学
11) 神奈川県衛生研究所 12) 田園調布学園大学
13) 東京都健康安全研究センター 14) 帝京大学
15) 東京医科大学 16) 慶應義塾大学
17) 東京大学医科学研究所 18) 石川県立中央病院
19) 新潟大学 20) 新潟県保健環境科学研究所
21) (独) 大阪医療センター 22) 大阪府立公衆衛生研究所
23) 川崎医科大学 24) 広島大学病院
25) (独) 九州医療センター 26) 熊本大学 27) 琉球大学

WS4-020 LC-MS/MSを用いた毛髪中および血液中の抗HIV剤の定量

須藤弘二、加藤真吾

慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室

■日時：11月25日(木) 14:20～15:32

■会場：第6会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10)

WS5 薬剤耐性

座長 松岡雅雄

(京都大学ウイルス研究所)

横幕能行

(独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
エイズ治療開発センター)

WS5-021 CRF01_AE HIV-1の逆転写酵素 polymorphisms G335D・A371Vの NRTI感受性への影響

田沼順子、蜂谷敦子、潟永博之、菊池 嘉、
岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

WS5-022 Mechanism of the Emergence of HIV-1 Variants Highly Resistant to Darunavir

Danish Matthew¹⁾、Manabu Aoki¹⁾、
Shafer Robert²⁾、Hiroaki Mitsuya¹⁾

1) Depts. of Hematology and Infectious Diseases,
Kumamoto Univ. School of Medicine, Kumamoto, Japan
2) Division of Infectious Diseases, Stanford University
Medical Center, Stanford, CA, USA

WS5-023 Tipranavir耐性HIVはプロテアーゼ二量体化阻止能と酵素活性阻止能の双方を喪失している

青木 学^{1,2)}、井手一彦²⁾、
Matthew L. Danish²⁾、満屋裕明^{2,3)}

1) 熊本保健科学大学
2) 熊本大学大学院生命科学研究部・血液内科学・感染免疫
診療部
3) 米国国立癌研究所・レトロウイルス感染症部

WS5-024 HIV-1 capsid蛋白(CA)の挿入変異とCA自壊の分子機構の解明

天野将之、田宮貞宏、こう康博、
Danish Matthew、満屋裕明

熊本大学大学院生命科学研究部・血液内科学・感染免疫診療部

WS5-025 CCR5阻害剤maraviroc (MVC) 耐性誘導によるEnvの変異が中和抗体感受性に及ぼす影響

吉村和久、原田恵嘉、濱治有希、松下修三

熊本大学エイズ学研究センター

WS5-026 ラルテグラビルはHIV-1のin vitro馴化におけるEnv選択に影響する

原田恵嘉、濱治有希、松下修三、吉村和久

熊本大学エイズ学研究センター

一般演題（口演）

■日時：11月24日（水） 10:42～11:30

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム）

O1 アクセサリー遺伝子

座長 間 陽子

(理化学研究所)

藤田美歌子

(熊本大学大学院医学薬学研究所)

01-001 HIV-1 Vif感受性及びウイルス粒子への取り込みに関するAPOBEC3Cの機能ドメインの探索

岩谷靖雅¹⁾、北村神悟^{1,2)}、吉居廣朗^{1,3)}、
前島雅美^{1,3)}、横幕能行¹⁾、杉浦 互¹⁾

1) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
2) 名古屋大学大学院工学研究科化学・生物工学専攻
3) 財団法人エイズ予防財団

01-002 HIV-1 粒子感染性を維持する機構の解析

Chutiwitoonchai Nopporn、日吉真照、
鈴木伸也

熊本大学エイズ学研究センター

01-003 HIV MAおよびNef蛋白質と脂質類との結合解析

福田亮太¹⁾、安楽健作²⁾、大塚雅巳¹⁾、
藤田美歌子³⁾

1) 熊本大学大学院生命科学研究部生体機能分子合成学分野
2) 熊本保健科学大学保健科学部衛生技術学科
3) 熊本大学薬学部附属創薬研究センター

01-004 Implication of relationship between host immune responses and the HIV-1 vpu gene evolution

Zafrul Hasan¹⁾、Hiroyuki Gatanaga²⁾、
Shinichi Oka²⁾、Takamasa Ueno¹⁾

1) Center for AIDS Research, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
2) AIDS Clinical Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

■日時：11月24日（水） 9:20～10:32

■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪2F 桜花）

O2 カウンセリング

座長 日笠 聡

(兵庫医科大学血液内科)

02-005 初診時から1年後のHIV感染症患者のメンタルヘルス

大谷ありさ¹⁾、仲倉高広¹⁾、藤本恵里¹⁾、
森田眞子¹⁾、安尾利彦¹⁾、倉谷昂志^{1,2)}、
宮本哲雄^{1,2)}、垣端美帆³⁾、下司有加³⁾、
治川知子³⁾、東 政美³⁾、白阪琢磨⁴⁾、
廣常秀人⁵⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 国立病院機構大阪医療センター看護部
4) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター
5) 国立病院機構大阪医療センター精神神経科

02-006 GHQ（精神健康調査票）フィードバックセッションを心理的支援に活かす試み

古谷野淳子¹⁾、牧野麻由子¹⁾、田邊嘉也²⁾

1) 新潟大学医歯学総合病院感染管理部
2) 新潟大学医歯学総合病院第二内科

02-007 中核拠点病院およびブロック拠点病院に通院するHIV感染者のカウンセリング利用経験および利用認識に関する研究－HIV感染者に対する全国アンケート調査結果より（第二報）－

山中京子¹⁾、奥田剛士^{2,3)}、内野悌司⁴⁾、
兒玉憲一⁵⁾

1) 大阪府立大学人間社会学部 2) 奈良少年刑務所
3) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課
4) 広島大学保健管理センター
5) 広島大学大学院教育学研究科

02-008 派遣カウンセリング制度の拡大および安定運用への方策の明確化に関する研究

神谷昌枝¹⁾、石川雅子²⁾、山中京子³⁾

1) 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策係
2) 千葉県健康福祉部健康増進課感染症対策室
3) 大阪府立大学人間社会学部

02-009 エイズ治療中核拠点病院におけるカウンセリング設置事業のその後の展開と今後の課題

矢永由里子

エイズ予防財団

一般演題（口演）

02-010 全国の精神科診療施設におけるHIV感染症患者の診療状況に関する研究58

安尾利彦¹⁾、仲倉高広¹⁾、倉谷昂志^{1,2)}、大谷ありさ¹⁾、森田眞子¹⁾、藤本恵里¹⁾、宮本哲雄^{1,2)}、吉田哲彦³⁾、疇地道代³⁾、廣常秀人³⁾、白阪琢磨⁴⁾

1) 大阪医療センター臨床心理室
2) 財団法人エイズ予防財団 3) 大阪医療センター精神科
4) 大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

03-015 長野県佐久地域におけるHIV感染症予防啓発に向けた多職種共同の取り組み

座光寺正裕¹⁾、神保一平¹⁾、藤川祐子¹⁾、大久保洋一²⁾、高見沢葉子²⁾、小澤俊之³⁾、池田昌伸³⁾、浅沼瑞穂⁴⁾、竹内瑞恵⁵⁾、松村尚子⁶⁾、鄭 真徳¹⁾、岡田邦彦¹⁾、出浦喜丈¹⁾

1) JA長野厚生連佐久総合病院医局
2) 同健康管理センター 3) 同臨床検査科
4) 同秘書広報課 5) 佐久大学看護学部
6) 佐久保健福祉事務所

■日時：11月24日(水) 10:32～11:44

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)

03 啓発/研修

座長 岡本 学

(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター)

03-016 北陸ブロックでのHIV/AIDS出前研修7年を振り返って

上田幹夫¹⁾、小谷岳春¹⁾、山田三枝子^{1,2)}、辻 典子^{1,2)}、北志保里^{1,2)}、高山次代¹⁾、山下美津江¹⁾、下川千賀子¹⁾、安田明子¹⁾

1) 石川県立中央病院HIV診療チーム
2) 財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント

03-011 高校生対象のDVD教材「本気でCONDOMING～HIV/エイズの予防と最新治療～」の開発

泉 抽岐¹⁾、井端美奈子²⁾、白阪琢磨³⁾、古山美穂²⁾

1) 前(社)大阪府看護協会教育部
2) 大阪府立大学看護学部 3) 国立大阪医療センター

03-012 大学生におけるHIV感染想定時の自己イメージ尺度作成の試み

飯田敏晴^{1,2)}、いとうたけひこ³⁾、井上孝代⁴⁾

1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
2) エイズ予防財団リサーチレジデント
3) 和光大学現代人間学部心理教育学科
4) 明治学院大学心理学部心理学科

03-013 山口県宇部市の祭りにおけるエイズカフェの実施と性行動実態調査

徳久義治¹⁾、山田麻衣子²⁾

1) 山口大学大学院医学系研究科
2) 山口大学医学部保健学科

03-014 当院における新人へのHIV/AIDS研修の有用性について

坂上紀子、松田健宏、松田裕子、新田和美、小林悦子、白崎謙一、清水幸江、森永浩次
福井県立病院

■日時：11月24日(水) 9:30～10:42

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5)

04 薬剤(抗HIV療法1)

座長 上田敦久

(横浜市立大学附属病院リウマチ・血液・感染症内科)

横幕能之

(独立行政法人国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター)

04-017 初回治療例におけるDarunavir (DRV) を含んだHAARTの成績

照屋勝治、濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、水島大輔、青木孝弘、西島 健、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、本田美和子、潟永博之、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療研究センター病院

04-018 Darunavir400mgの臨床使用状況とその効果に関する検討

佐々木秀悟、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤 篤

がん・感染症センター都立駒込病院

一般演題 (口演)

04-019 Darunavirの1日1回投与法におけるトラフ濃度と副作用に関する検討

矢倉裕輝¹⁾、櫛田宏幸¹⁾、吉野宗宏¹⁾、
米本仁史²⁾、小川吉彦²⁾、坂東裕基²⁾、
矢嶋敬史郎²⁾、笠井大介²⁾、谷口智宏²⁾、
渡邊 大²⁾、西田恭治²⁾、上平朝子²⁾、
白阪琢磨²⁾、栗原 健³⁾

1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬剤科
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
3) 独立行政法人国立病院機構京都病棟薬剤科

04-020 Etravirineを含む抗HIV療法に変更した32例の長期的検討

立川夏夫、吉村幸浩、五十嵐俊、佐藤 歩
横浜市立市民病院感染症内科

04-021 Raltegravir / boosted Darunavir併用によるNRTI sparing regimenの臨床成績

塚田訓久、西島 健、瀧永博之、叶谷文秀、
橋本亜希、千葉明生、濱田洋平、水島大輔、
青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、田沼順子、
矢崎博久、本田美和子、照屋勝治、菊池 嘉、
岡 慎一

独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

04-022 当センターにおける初回治療で選択された抗HIV薬の変遷とRAL選択例の治療成績

橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、水島大輔、
西島 健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、
矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、本田美和子、
照屋勝治、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

■日時：11月24日(水) 10:42～11:42

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

05 検査

座長 吉村和久

(熊本大学エイズ学研究センター)

藤井 毅

(東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科)

05-023 抗レトロウイルス療法のモニタリングのためのplasma HIV-2 viral load測定系の確立

伊部史朗¹⁾、横幕能行¹⁾、服部純子¹⁾、
岩谷靖雅^{1,2)}、加藤真吾³⁾、杉浦 亙^{1,2,4)}

1) 名古屋医療センター臨床研究センター
2) 名古屋大学医学部 3) 慶應義塾大学医学部
4) 国立感染症研究所エイズ研究センター

05-024 リアルタイムPCRを用いたHIV-1とHIV-2の同時検査法の開発

山崎さやか、加藤真吾

慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室

05-025 新たに開発されたHIV-1RNA測定キットCOBAS TaqMan HIV-1 v2.0の検討

福武勝幸¹⁾、岡 慎一²⁾、味澤 篤³⁾、
四本美保子¹⁾、鈴木隆史¹⁾、山元泰之¹⁾、
菊池 嘉²⁾、本田美和子²⁾、今村顕史³⁾、
菅沼明彦³⁾、柳沢如樹³⁾、古谷茂之⁴⁾、林 邦彦⁴⁾

1) 東京医科大学医学部臨床検査医学講座
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター 3) 東京都立駒込病院感染症科
4) ロッシュ・ダイアグノスティックス(株)

05-026 残存プロウイルス量測定の臨床的意義について

渡邊 大^{1,2)}、伊部史朗³⁾、近藤恭子³⁾、
上平朝子²⁾、南 留美⁴⁾、笹川 淳⁵⁾、
矢嶋敬史郎²⁾、米本仁史²⁾、坂東裕基²⁾、
小川吉彦²⁾、谷口智宏²⁾、笠井大介²⁾、
西田恭治²⁾、山本政弘⁴⁾、金田次弘³⁾、白阪琢磨^{1,2)}

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
3) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
4) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
5) 近畿大学医学部血液内科

05-143 コバスTaqMan HIV-1「オート」によるHIV-1 RNA 定量検査で「検出せず」を呈した急性HIV感染症例の一例

四本美保子、近澤悠志、村松 崇、清田育男、
大瀧 学、尾形享一、萩原 剛、鈴木隆史、
天野景裕、山元泰之、福武勝幸

東京医科大学病院臨床検査医学科

■日時：11月24日(水) 9:20～10:32

■会場：第6会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10)

06 MSM

座長 佐藤未光

(Rainbow Ring / ひかりクリニック)

日高庸晴

(宝塚大学看護学部)

06-027 ぶれいす東京 ゲイ向けHIV/エイズ電話相談における陽性者相談内容の傾向

山本行宏、佐藤郁夫、高木伸浩、生島 嗣

特定非営利活動法人ぶれいす東京

一般演題 (口演)

06-028 神奈川県におけるMSMに向けた検査体制整備の重要性―「エイズ予防のための戦略研究」との協働

中澤よう子¹⁾、滝田由紀子²⁾、川上 亮²⁾、木村博和³⁾、星野慎二⁴⁾、張由紀夫⁵⁾、佐藤未光^{5,6)}、生島 嗣⁷⁾、市川誠一⁸⁾

1) 神奈川県小田原保健福祉事務所
2) 神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課
3) 横浜市健康福祉局健康安全部
4) かながわレインボーセンター SHIP 5) Rainbow Ring
6) ひかりクリニック 7) ぶれいす東京 8) 名古屋市立大学

06-029 名古屋市で開催されているゲイ・バイセクシュアル男性向けHIV抗体検査会における検査受検者の経年的推移

新ヶ江章友^{1,2)}、金子典代¹⁾、石田敏彦³⁾、藤浦裕二³⁾、内海 眞⁴⁾、横幕能行⁵⁾、市川誠一¹⁾

1) 名古屋市立大学看護学部 2) 財団法人エイズ予防財団
3) ANGEL LIFE NAGOYA
4) 独立行政法人国立病院機構名古屋病院
5) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

06-030 大阪・土曜日常設HIV検査事業におけるMSM受検者の動向

岳中美江^{1,2)}、市川誠一³⁾、青木理恵子¹⁾、榎本てる子¹⁾、岡部正子¹⁾、岡本 学¹⁾、白野倫徳¹⁾、土居加寿子¹⁾、松浦基夫¹⁾、山中京子¹⁾、藤山佳秀¹⁾

1) 特定非営利活動法人CHARM 2) 財団法人エイズ予防財団 3) 名古屋市立大学大学院看護学研究科

06-031 近畿地域在住MSM (Men who have sex with men) におけるコンドーム常用割合の推移と予防介入の効果評価に関する研究

塩野徳史^{1,2)}、市川誠一¹⁾、町登志雄³⁾、内田 優^{2,3)}、後藤大輔^{2,3)}、辻 宏幸^{2,3)}、鬼塚哲郎^{3,4)}、金子典代¹⁾、山田創平^{3,5)}

1) 名古屋市立大学大学院看護学研究科
2) 財団法人エイズ予防財団 3) MASH大阪
4) 京都産業大学 5) 京都精華大学

06-032 地方在住の陽性者のライフストーリー研究に基づくHIV感染症の予防対策の概念枠組みの検討に関する研究

花井十伍¹⁾、大北全俊²⁾

1) 特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権
2) 大阪大学大学院文学研究科

■日時：11月24日(水) 10:32～11:44

■会場：第6会場 (ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-6～10)

07 HIV陽性者支援

座長 古谷野淳子

(新潟大学医歯学総合病院感染管理部)

松浦基夫

(市立堺病院内科)

07-033 薬害HIV感染被害者・家族の現状からみた、血友病に係わる今後の課題及び課題克服への支援(第1報)

柿沼章子¹⁾、井上洋士²⁾、北村弥生³⁾、関由起子⁴⁾、久地井寿哉^{1,5)}、岩野友里^{1,6)}、後藤智己¹⁾、大平勝美¹⁾

1) (社福) はばたき福祉事業団 2) 放送大学
3) 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
4) 埼玉大学 5) 東京大学大学院 6) (財) エイズ予防財団

07-034 地域における陽性者交流会の試み

大城市子¹⁾、與那嶺敦⁴⁾、渡久山朝裕²⁾、平安良次³⁾、仲村秀太¹⁾、田里大輔¹⁾、宮城京子¹⁾、健山正男¹⁾

1) 琉球大学医学部附属病院 2) 沖縄県立看護大学
3) 平安病院 4) 海上自衛隊

07-035 地域における新HIV陽性者対象のプログラム実践について

岳中美江^{1,2,3)}、大野まどか¹⁾、柏木瑛信¹⁾、白野倫徳¹⁾、伊達直弘¹⁾、野坂祐子¹⁾、松浦基夫¹⁾、矢島 嵩^{1,4)}、生島 嗣^{1,4)}、市川誠一⁵⁾

1) 陽性者サポートプロジェクト関西 2) エイズ予防財団
3) CHARM 4) ぶれいす東京
5) 名古屋市立大学大学院看護学研究科

07-036 女性HIV陽性者の就労環境―HIV陽性者の社会生活に関する全国実態調査の結果から

大槻知子^{1,2)}、若林チヒロ³⁾、生島 嗣²⁾

1) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
3) 埼玉県立大学保健医療福祉学部

07-037 地域の相談機関におけるHIV陽性者に対する支援者のニーズに基づいた研修プログラム開発とその効果評価

大塚理加¹⁾、生島 嗣²⁾、兵藤智佳³⁾、大槻知子⁴⁾、野坂祐子⁵⁾、池上千寿子²⁾

1) 独立行政法人国立長寿医療研究センター
2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
3) 早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター
4) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
5) 大阪教育大学学校危機管理メンタルサポートセンター

一般演題（口演）

07-038 全国の保健所等におけるHIV陽性者支援の経験に関する調査

大木幸子¹⁾、生島 嗣²⁾、井上洋士³⁾、
稲葉洋子⁴⁾、狩野千草⁵⁾、加藤昌代¹⁾、
工藤恵子⁶⁾、高藤みつこ⁷⁾、高橋由美子⁸⁾、
森田 桂¹⁾、山田悦子⁹⁾

1) 杏林大学保健学部 2) ぶれいす東京 3) 放送大学
4) 東京都福祉保健局 5) 新宿区牛込保健センター
6) 武蔵野大学 7) 新宿区福祉部
8) 東京都多摩立川保健所 9) 八王子市保健所

■日時：11月25日（木） 8:45～9:45

■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪B1Fクラウンルーム）

08 日和見感染症

座長 天野景裕

（東京医科大学臨床検査医学講座）

澤田暁宏

（兵庫医科大学血液内科学講座）

08-039 RT-PCR法を用いたAIDS関連ニューモシスチス肺炎の早期診断に関する研究

青木孝弘、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、
水島大輔、西島 健、渡辺恒二、本田元人、
塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、
照屋勝治、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・
研究開発センター

08-040 ニューモシスチス肺炎治療におけるアトバコンの位置づけについての検討

今村顕史、柳澤如樹、菅沼明彦、味澤 篤
がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

08-041 当センターのHIV感染者における結核症例の検討

千葉明生、田沼順子、橋本亜希、濱田洋平、
水島だいすけ、西島 健、青木孝弘、
渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、塚田訓久、
本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、菊池 嘉、
岡 慎一

国立国際医療研究センター病院

08-042 サイトメガロウイルス網膜炎に関する臨床的検討

水島大輔、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、
西島 健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、
塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、
照屋勝治、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

08-043 当院で経験したAIDS関連型Kaposi肉腫34例の検討

斎藤万寿吉¹⁾、藤城幹山¹⁾、福武勝幸²⁾、
坪井良治¹⁾

1) 東京医科大学病院皮膚科
2) 東京医科大学病院臨床検査医学科

■日時：11月25日（木） 8:45～9:45

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム）

09 動物モデル

座長 桑田岳夫

（熊本大学大学院先端機構）

森 一泰

（国立感染症研究所）

09-044 mCherry可視化HIV-1を用いたHIV-1体内播種早期ダイナミクスの検討: 1

楢田伸好¹⁾、青木宏美¹⁾、服部真一郎²⁾、
中村太平¹⁾、青木 学¹⁾、前田賢次³⁾、
岡田誠治²⁾、満屋裕明^{1,3)}

1) 熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫
診療部
2) 熊本大学エイズ学センター予防開発分野
3) Experimental Retrovirology Section, NCI, NIH, DHHS,
Bethesda, MD 20892, USA

09-045 CCR5 knock down by RNA interference as a potential HIV gene therapy

Saki Shimizu, Hong Patrick,
Balamurugan Arumugam, Lauren Pokomo,
Joshua Boyer, Yang Otto, Irvin Chen,
Benhur Lee, Dong Sung An

University of California in Los Angeles (UCLA) AIDS
Institute

09-046 新規組換え技術によるCCR5指向性clade C HIV-1株のenv領域を持ったSHIVの作製

藤田泰久、大附寛幸、小林 剛、三浦智行、
五十嵐樹彦

京都大学ウイルス研究所 豊長類モデル研究領域

一般演題（口演）

09-047 カニクイザルにおける第3世代サル指向性HIV-1の増殖の解析

齊藤 暁^{1,2)}、河野 健³⁾、黒石 歩³⁾、
中山英美³⁾、塩田達雄³⁾、足立昭夫⁴⁾、
野間口雅子⁴⁾、保富康宏⁵⁾、俣野哲朗¹⁾、
明里宏文^{2,5)}

- 1) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター
- 2) 京都大学霊長類研究所人類進化モデル研究センター
- 3) 大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野
- 4) 徳島大学大学院微生物病原学
- 5) (独) 医薬基盤研究所霊長類医学研究センター

09-048 SIV感染アカゲザルによるHAART治療モデルのデータ解析

岩見真吾^{1,2,3)}、堀池麻里子³⁾、三浦智行³⁾、
五十嵐樹彦³⁾

- 1) 科学技術振興機構 (JST) さきがけ
- 2) 東京大学大学院数理科学研究科
- 3) 京都大学ウイルス研究所

■日時：11月25日(木) 8:45～9:45

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)

010 検査体制

座長 川畑拓也

(大阪府立公衆衛生研究所感染症部ウイルス課)

中澤よう子

(神奈川県小田原保健福祉事務所)

010-049 「HIV検査・相談室サークルさっぽろ」日本で初めて導入されたHIV無料匿名検査のWEB予約システム利用状況と課題について

大平勝美¹⁾、杉山逸子¹⁾、宮武由紀子¹⁾、
竹内 仁²⁾、矢野公一³⁾

- 1) 社会福祉法人はばたき福祉事業団
- 2) WAVEさっぽろ
- 3) 札幌市保健所

010-050 東京都内公的検査機関におけるHIV検査件数についての解析(2008-2009年)

長島真美、新開敬行、高野智香、尾形和恵、
吉田 勲、原田幸子、塚本良治、林 志直、
貞升健志、甲斐明美

東京都健康安全研究センター微生物部

010-051 大阪土曜日常設HIV検査事業(SAT)7年間のまとめ～検査相談体制構築の成果と課題～

松浦基夫^{1,2)}、岳中美江²⁾、青木理恵子²⁾、
榎本てる子²⁾、岡部正子²⁾、岡本 学²⁾、
白野倫徳²⁾、土居加寿子²⁾、山中京子²⁾、
藤山佳秀²⁾、市川誠一³⁾

- 1) 市立堺病院内科
- 2) 特定非営利活動法人CHARM
- 3) 名古屋市立大学大学院看護学研究科

010-052 栃木県内のSTD診療におけるHIV抗体検査の普及について 第二報

外島正樹

自治医大臨床感染症センター感染症科

010-053 非専門医のHIVスクリーニング検査施行に対する意識調査

今井梨乃、内藤俊夫、岡芙久子、齋田瑞恵、
乾 啓洋、上原由紀、三橋和則、磯沼 弘

順天堂大学医学部総合診療科

■日時：11月25日(木) 8:45～9:45

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5)

011 歯科

座長 池田正一

(神奈川歯科大学総合歯科学講座)

高木律男

(新潟大学)

011-054 HIV感染者の歯科診療の推移－HAART導入の前後における検討－

筑丸 寛¹⁾、上田敦久²⁾、光藤健司¹⁾、
小森康雄³⁾、泉福英信⁴⁾、金子明寛⁵⁾、
池田正一⁶⁾、白井 輝⁷⁾、石ヶ坪良明²⁾、
藤内 祝¹⁾

- 1) 横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学
- 2) 横浜市立大学附属病院リウマチ血液感染症内科
- 3) 東京医科大学医学部口腔外科学講座
- 4) 国立感染症研究所細菌第一部
- 5) 東海大学医学部外科学系口腔外科
- 6) 神奈川歯科大学附属横浜研修センター総合歯科学講座
- 7) 横浜市立大学医学部看護学科

011-055 Standard Precautionsを浸透させるための歯科診療手技の解析

前田憲昭¹⁾、溝部潤子²⁾

- 1) 医療法人社団皓歯会
- 2) 神戸常盤大学短期大学部

一般演題（口演）

011-056 NPO/NGOと歯科診療所のネットワークによるHIV陽性者歯科診療の提供に関する研究

中田たか志
中田歯科クリニック

011-057 HIV協力歯科診療所に勤務する歯科衛生士の意識調査

能島初美¹⁾、前田憲昭²⁾、溝部潤子³⁾、
中川祐美子⁴⁾、中野恵美子⁵⁾、三村文子²⁾、
藤本千夏²⁾、趙 春麗²⁾、山本裕佳¹⁾

1) 石川県立中央病院歯科口腔外科
2) 医療法人社団皓歯会
3) 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科
4) 財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント
5) 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科

011-058 ブロック拠点病院におけるHIV歯科医療体制整備のための研修会の現状と課題

宮田 勝¹⁾、高木純一郎¹⁾、能島初美²⁾、
山本裕佳²⁾、山田三枝子³⁾、辻 典子³⁾、
下川千賀子⁴⁾、上田幹夫⁵⁾、池田正一⁶⁾、
前田憲昭⁷⁾

1) 石川県立中央病院歯科口腔外科 2) 同病院歯科技術室
3) 同病院HIV事務室・財団法人エイズ予防財団
4) 同病院薬剤部 5) 同病院免疫感染症科
6) 神奈川歯科大学附属横浜研修センター
7) 医療法人社団皓歯会

■日時：11月25日(木) 14:20～15:32

■会場：第5会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5）

012 薬剤（抗HIV療法2）

座長 田上直美

（熊本大学医学部附属病院薬剤部）

西田恭治

（大阪医療センター感染症内科）

012-059 当院におけるラルテグラビルの使用経験

松井周一¹⁾、上田敦久²⁾、安達理恵³⁾、
竹林早苗³⁾、小田みどり³⁾、松山奈央³⁾、
筑丸 寛⁴⁾、白井 輝⁵⁾、石ヶ坪良明²⁾、
西川能治¹⁾

1) 公立大学法人横浜市立大学附属病院薬剤部
2) 同リウマチ・血液・感染症内科 3) 同看護部
4) 同歯科・口腔外科
5) 公立大学法人横浜市立大学医学部看護科

012-060 raltegravirの選択理由を指標とした臨床的評価

治田匡平¹⁾、今中比砂野¹⁾、宇野雅之¹⁾、
古西 満²⁾、宇野健司²⁾、善本英一郎²⁾、
中川智代²⁾、小川 拓²⁾、笠原 敬²⁾、
片浪雄一²⁾、忽那賢志²⁾、米川真輔²⁾、
前田光一²⁾、三笠桂一²⁾

1) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部
2) 奈良県立医科大学感染症センター

012-061 当院におけるラルテグラビルの使用成績

吉野宗宏¹⁾、矢倉裕輝¹⁾、櫛田宏幸¹⁾、
米本仁史²⁾、小川吉彦²⁾、坂東裕基²⁾、
矢嶋敬史郎²⁾、笠井大介²⁾、谷口智宏²⁾、
渡邊 大²⁾、西田恭治²⁾、上平朝子²⁾、
白阪琢磨²⁾

1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬剤科
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科

012-062 Raltegravir服用患者における肝機能障害の発生状況調査

日笠真一¹⁾、木村 健¹⁾、澤田暁宏²⁾、
徳川多津子²⁾、日笠 聡²⁾

1) 兵庫医科大学病院薬剤部 2) 兵庫医科大学病院血液内科

012-063 広島大学病院におけるラルテグラビルの使用状況と精神症状の副作用調査

太刀掛咲子¹⁾、畝井浩子¹⁾、関野由希¹⁾、
藤田啓子¹⁾、齊藤誠司²⁾、藤井輝久²⁾、
高田 昇³⁾、木村昭郎⁴⁾、木平健治¹⁾

1) 広島大学病院薬剤部 2) 広島大学病院輸血部
3) 広島文化学園大学看護学部 4) 広島大学病院血液内科

012-064 日本人HIV患者におけるラルテグラビル血中濃度の検討

土屋亮人¹⁾、濱田哲暢²⁾、林田庸総¹⁾、
潟永博之¹⁾、本田美和子¹⁾、照屋勝治¹⁾、
菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾

1) 独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・
研究開発センター
2) 熊本大学大学院医学薬学研究部臨床薬物動態学分野

一般演題 (口演)

■日時：11月25日(木) 8:45～9:45

■会場：第6会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10)

O13 肝炎

座長 菅沼明彦

(がん・感染症センター都立駒込病院)

塚田訓久

(国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

■日時：11月25日(木) 15:32～16:32

■会場：第6会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10)

O14 新薬開発

座長 木曾良明

(京都薬科大学創薬科学フロンティア研究センター)

玉村啓和

(東京医科歯科大学生体材料工学研究所)

O13-065 HIV/HBV重複感染症例における治療経過の検討

堀場昌英¹⁾、中野滋文¹⁾、増田貴史¹⁾、
平良真奈子¹⁾、諸井文子¹⁾、高杉知明¹⁾、
人見公代²⁾

1) 国立病院機構東埼玉病院呼吸器科
2) 国立病院機構東埼玉病院看護部

O14-070 Vif/APOBEC3Gを標的とした創薬スクリーニング

松井道志¹⁾、泉 泰輔^{1,2)}、井尾克宏¹⁾、
篠原正信¹⁾、内山 卓^{1,3)}、高折晃史¹⁾

1) 京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 田附興風会医学研究所北野病院

O13-066 経過中にHCV抗体が陽転化したHIV感染者9例の検討

村松 崇、山元泰之、近澤悠志、清田育男、
四本美保子、大瀧 学、尾形享一、鈴木隆史、
天野景裕、福武勝幸

東京医科大学臨床検査医学科

O14-071 HIV-1 遺伝子産物由来のインテグラーゼ阻害剤の創出

橋本知恵¹⁾、田中智博¹⁾、浦野恵美子²⁾、
尾崎太郎¹⁾、新井啓之¹⁾、鳴海哲夫¹⁾、
野村 渉¹⁾、Kasthuraiah Maddali³⁾、
Yves Pommier³⁾、山本直樹⁴⁾、駒野 淳²⁾、
玉村啓和¹⁾

1) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
2) 国立感染症研究所・エイズ研究センター
3) National Cancer Institute, National Institutes of Health
4) Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore

O13-067 HIV感染者に合併した急性肝炎13症例の検討

渡辺恒二、濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、
水島大輔、西島 健、青木孝弘、本田元人、
塚田訓久、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、
潟永博之、照屋勝治、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O14-072 ロピナビル耐性株由来の変異を導入したHIVプロテアーゼ誘導体の解析

日高興士¹⁾、安達基泰²⁾、黒木良太²⁾、
濱田貴司¹⁾、Sankaranarayanan Rajesh¹⁾、
木村 徹¹⁾、木曾良明¹⁾

1) 京都薬科大学薬品化学分野 2) 日本原子力研究開発機構

O13-068 HIV-HCV重複感染患者の肝予備能評価の検討

曾山明彦、江口 晋、高槻光寿、日高匡章、
村岡いつみ、朝長哲生、足立智彦、黒木 保、
兼松隆之

長崎大学大学院移植・消化器外科

O14-073 HIVプロテアーゼ阻害能(PI)とプロテアーゼ2量体形成阻害能(PDI)を有する新規化合物の同定と野生株・多剤耐性株に対する抗ウイルス活性の検討

井手一彦¹⁾、青木 学^{1,2)}、天野将之¹⁾、
こう康博¹⁾、Ghosh Arun K.³⁾、満屋裕明^{1,4)}

1) 熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫診療部 2) 熊本保健科学大学
3) Departments of Chemistry and Medicinal Chemistry, Purdue University
4) 米国国立癌研究所・レトロウイルス感染症部

O13-069 HIV陽性患者に対する肝移植成績－エイズ予防財団海外委託事業の結果より－

江口 晋

長崎大学大学院移植・消化器外科

一般演題 (口演)

014-074 ヒト化NOGマウスを用いたX4 HIV-1 標的組換えVSVの治療効果の検討

大隈 和¹⁾、深川耕次^{1,4)}、渡辺 哲²⁾、高馬卓也^{1,4)}、田中勇悦³⁾、山本直樹²⁾、浜口 功¹⁾

- 1) 国立感染症研究所血液・安全性研究部
- 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 3) 琉球大学大学院医学研究科免疫学講座
- 4) シスメックス株式会社

015-078 抗HIV薬の服薬に関するアンケート調査結果

乗原 健¹⁾、畝井浩子²⁾、佐藤麻希³⁾、高橋昌明⁴⁾、吉野宗宏⁵⁾、白阪琢磨⁶⁾

- 1) 国立病院機構南京都病院薬剤科
- 2) 広島大学病院薬剤部
- 3) 国立病院機構仙台医療センター薬剤科
- 4) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科
- 5) 国立病院機構大阪医療センター薬剤科
- 6) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fクラウンルーム)

O15 薬剤(抗HIV療法3)

座長 鯉淵智彦

(東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科)

千田昌之

(独立行政法人国立国際医療研究センター病院薬剤部)

015-079 多施設共同疫学調査におけるHAARTの有効率 2009

菊池 嘉¹⁾、遠藤知之²⁾、南 留美³⁾、伊藤俊広⁴⁾、田邊嘉也⁵⁾、上田幹夫⁶⁾、横幕能行⁷⁾、渡邊 大⁸⁾、藤井輝久⁹⁾、宮城島拓人¹⁰⁾、健山正男¹¹⁾、中村仁美¹²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 2) 北海道大学病院第二内科
- 3) 九州医療センター
- 4) 仙台医療センター
- 5) 新潟大学大学院医歯学総合研究科
- 6) 石川県立中央病院
- 7) 名古屋医療センター
- 8) 大阪医療センター
- 9) 広島大学病院輸血部
- 10) 釧路労災病院
- 11) 琉球大学医学部
- 12) 東京大学医科学研究所

015-075 当院における抗HIV薬レジメンの変更状況について

下川千賀子¹⁾、安田明子¹⁾、表 志穂¹⁾、亀井勝一郎¹⁾、山田三枝子^{2,3)}、上田幹夫⁴⁾

- 1) 石川県立中央病院薬剤部
- 2) 石川県立中央病院HIV事務室
- 3) 財団法人エイズ予防財団
- 4) 石川県立中央病院感染症科

015-080 HAART開始後のHIV-RNA早期抑制の臨床的意義に関する検討

遠藤知之^{1,2)}、後藤秀樹^{1,2,3)}、白鳥聡一^{2,3)}、渡部恵子³⁾、杉田純一²⁾、重松明男²⁾、小原雅人^{1,2)}、藤本勝也^{1,2)}、西尾充史^{1,2)}、近藤 健²⁾、橋野 聡²⁾、田中淳司²⁾、今村雅寛²⁾、佐藤典宏^{2,4)}、小池隆夫¹⁾

- 1) 北海道大学大学院医学研究科第二内科
- 2) 北海道大学病院造血細胞治療センター
- 3) エイズ予防財団
- 4) 北海道大学病院高度先進医療支援センター

015-076 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－治療開始時の抗HIV薬処方動向調査(2010年)－

日笠 聡¹⁾、乗原 健²⁾、小島賢一³⁾、白阪琢磨⁴⁾

- 1) 兵庫医科大学血液内科
- 2) 国立病院機構南京都病院
- 3) 荻窪病院
- 4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

O16 免疫・ワクチン

座長 神奈木真里

(東京医科歯科大学大学院医学総合研究科免疫治療学講座)

三隅将吾

(熊本大学大学院生命科学研究部)

015-077 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－抗HIV薬の薬剤変更状況調査(2010年)－

小島賢一¹⁾、乗原 健²⁾、日笠 聡³⁾、白阪琢磨⁴⁾

- 1) 医療法人財団荻窪病院
- 2) 国立病院機構南京都病院
- 3) 兵庫医科大学血液内科
- 4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

016-081 HIV患者の腸管粘膜感染細胞内に存在するウイルス核酸の実態

松村次郎¹⁾、大脇敦子¹⁾、清水真澄¹⁾、秋山純一³⁾、新谷英滋¹⁾、岡 慎一²⁾、高橋秀実¹⁾

- 1) 日本医科大学大学院微生物免疫学教室
- 2) 国立国際医療研究センター治療開発研究センター
- 3) 国立国際医療研究センター消化器科

一般演題 (口演)

016-082 エイズ免疫療法開発に向けた新規簡便樹状細胞分化培養法の開発

児玉 晃、田中勇悦、田中礼子
琉球大学医学研究科免疫学分野

016-083 TLR3シグナルによる母乳中マクロファージのDC-SIGN分子を介したエイズウイルス感染伝播抑制

高橋秀実¹⁾、八木幸恵^{1,2)}、渡邊恵理¹⁾、
渡理英二¹⁾、新谷英滋¹⁾、里見操緒²⁾、
竹下俊行²⁾

1) 日本医科大学微生物学免疫学教室
2) 日本医科大学産婦人科学教室

016-084 抗Env免疫誘導に対するCD40Lmの効果

祖父江友芳、大橋 貴、志田壽利
北海道大学遺伝子病制御研究所

016-085 CTL誘導型予防AIDSワクチンの抗原選択がCTLエスケープ変異出現に与える影響

石井 洋¹⁾、岩本 南¹⁾、成瀬妙子²⁾、
木村彰方²⁾、俣野哲朗¹⁾

1) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター
2) 東京医科歯科大学難治疾患研究所

016-086 糖鎖変異生ワクチンが誘導する防御免疫におけるCD8+細胞の役割

齋藤陽平¹⁾、渡辺 哲²⁾、杉本智恵³⁾、
佐藤洋隆⁴⁾、山本直樹²⁾、永井美之⁵⁾、
森 一泰⁴⁾

1) 医薬基盤研究所豊長類医学研究センター
2) Department of Microbiology Yong Loo Lin School of
Medicine National University of Singapore
3) Tulane National Primate Research Center, Tulane
University
4) 国立感染症研究所エイズ研究センター
5) 理化学研究所感染症研究ネットワーク支援センター

■日時：11月26日(金) 13:00～14:12

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

O17 宿主因子

座長 小糸 厚

(熊本大学大学院生命科学研究部感染制御学寄附講座)

山岡昇司

(東京医科歯科大学ウイルス制御学)

017-087 抗HIV-1宿主因子APOBEC3GのN末端ポケット構造の重要性

泉 泰輔^{1,2)}、横山 勝³⁾、篠原正信¹⁾、
松井道志¹⁾、井尾克宏¹⁾、佐藤裕徳³⁾、
高折晃史¹⁾

1) 京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科学
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析センター

017-088 Apobec3GのHIV-1粒子内への取り込みを制御する宿主因子の同定

阪口薫雄¹⁾、池田輝政²⁾、小糸 厚²⁾、
前田和彦¹⁾

1) 熊本大学大学院生命科学研究部免疫学分野
2) 熊本大学大学院生命科学研究部感染制御学

017-089 アカゲザルTRIM5A (Rht5A) のHIV-1産生阻害に関与する宿主因子の同定

佐久間龍太¹⁾、助川明香¹⁾、大嶺青河²⁾、
池田靖弘²⁾、山岡昇司¹⁾

1) 東京医科歯科大学医歯学総合研究科ウイルス制御学分野
2) Department of Molecular Medicine, Mayo Clinic

017-090 Rhesus monkey TRIM5 α represses HIV-1 LTR promoter activity via negatively regulating TLR-mediated NF- κ B pathway

楊 栄閣

中国科学院武漢ウイルス研究所エイズ研究グループ

017-091 Human tetherin transmembrane domain is responsible for HIV-1 Vpu interaction and susceptibility

小林朋子¹⁾、大出裕高²⁾、佐藤 佳¹⁾、
Gee Peter¹⁾、山元誠司^{1,3)}、蝦名博貴¹⁾、
佐藤裕徳²⁾、小柳義夫¹⁾

1) 京都大学ウイルス研究所ウイルス病態研究領域
2) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター
3) 京大大学生命科学研究科

一般演題 (口演)

017-092 プロリルイソメラーゼPin1の脱殻促進作用の解析

井上睦美¹⁾、堂地起生¹⁾、岸本直樹¹⁾、
高宗暢暁²⁾、杉本幸彦²⁾、庄司省三^{2,3)}、
三隅将吾²⁾

- 1) 熊本大学大学院薬学教育部薬学生化学分野
2) 熊本大学大学院生命科学研究部薬学生化学分野
3) 熊本保健科学大学

■日時：11月26日(金) 14:12～15:00

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪B1Fロイヤルルーム)

018 分子疫学

座長 有吉紅也

(長崎大学熱帯医学研究所臨床医学分野(熱研内科))

佐藤裕徳

(国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター)

018-093 国内感染者集団の大規模塩基配列解析1: CRF01_AEの動向と微小系統群の同定

椎野禎一郎^{1,2)}、貞升健志³⁾、長島真美³⁾、
服部純子⁴⁾、杉浦 亙^{2,4)}

- 1) 国立感染症研究所感染症情報センター
2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
3) 東京都健康安全研究センター微生物部
4) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

018-094 Origin and Evolutionary History of HIV-1 Subtype B in Mongolia

Davaalkham Jagdagsuren¹⁾、土屋亮人¹⁾、
林田庸総¹⁾、瀧永博之¹⁾、椎野禎一郎²⁾、
岡 慎一¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

018-095 フィリピンにおけるHIV感染者数の増加と、C型肝炎ウイルス感染集団へのHIVの侵入

景山誠二

鳥取大学医学部感染制御学講座ウイルス学分野

018-096 コンゴ民主共和国赤道州におけるHIVの分子疫学

井戸栄治^{1,2)}、Max Ebengho³⁾、岩元静香⁴⁾、
Stormy Karhemere⁵⁾、Ehungu Gini³⁾、
Jean-Jacques Muyembe⁵⁾

- 1) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
2) Noguchi Memorial Institute for Medical Research, University of Ghana, Ghana
3) University of Mbandaka, DRC
4) 大阪大学微生物病研究所
5) National Institute of Biomedical Research, DRC

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪2F 桜花)

019 外国人/社会科学

座長 仲尾唯治

(山梨学院大学経営情報学部)

019-097 外国人患者対応にヒントを与えた2つの事例

坂部茂俊¹⁾、小倉香里²⁾、木田美保²⁾、
森尾志保²⁾、竹田久子²⁾

- 1) 山田赤十字病院内科 2) 山田赤十字病院看護部

019-098 都立駒込病院における外国人HIV陽性者支援についての検討ー通訳介介例を通してー

関矢早苗¹⁾、中沢洋子¹⁾、野本和美¹⁾、
柳澤如樹²⁾、菅沼明彦²⁾、今村顕史²⁾、
味澤 篤²⁾

- 1) がん・感染症センター都立駒込病院看護部
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

019-099 タイ人によるコミュニティエイズ啓発活動の報告

内野ナンティヤー^{1,2)}、荒井センジュアン^{1,2)}、
安部スナンタ^{1,3)}、田中サイリン¹⁾、
吉永ワチラポン^{1,3)}

- 1) TAWANタイ人ボランティアグループ
2) 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ専門相談員
3) AMDA国際医療情報センター

019-100 急性感染者の早期発見の促進に関する倫理的な課題について

大北全俊¹⁾、渡邊 大²⁾、白阪琢磨³⁾

- 1) 大阪大学大学院文学研究科
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部HIV感染制御研究室
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

019-101 医療コミュニティの社会心理的特性(第一報)～医療従事者のHIV/AIDS患者観および支援観

久地井寿哉^{1,2)}、後藤智己¹⁾、大宮朋子³⁾、
島田 恵⁴⁾、池田和子⁴⁾、岩野友里^{1,5)}、
柿沼章子¹⁾、岡 慎一⁴⁾、大平勝美¹⁾

- 1) (社福) はばたき福祉事業団
2) 東京大学大学院医学系研究科 3) 日本赤十字看護大学
4) (独法) 国立国際医療研究センター病院
5) (財) エイズ予防財団

一般演題 (口演)

019-102 今日のHIV/エイズ研究における社会科学
主流化の合理性に関する考察ー社会科学
の付加価値とその限界とはなにか

岡島克樹

大阪大谷大学人間社会学部人間社会学科

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

O20 看護

座長 城崎真弓

(国立病院機構九州医療センター)

山田由紀

(独立行政法人国立国際医療研究センター病院)

020-103 「HIV患者のケアに対する看護師の不安」
への勉強会の有効性

石井祥子¹⁾、按田久美子²⁾、中嶋真弓²⁾、
千葉多希子³⁾、窪田志穂⁴⁾、紺野和子⁵⁾、
野村美香⁶⁾

1) 国立看護大学校研究課程部

2) 独立行政法人国立国際医療研究センター5階南病棟

3) 独立行政法人国立国際医療研究センター5階南病棟前ス
タッフ

4) 独立行政法人国立国際医療研究センター ICU

5) 独立行政法人国立病院機構東埼玉病院

6) 神奈川県立保健福祉大学

020-104 外来診療におけるHIV専従看護師の必要
性

下司有加¹⁾、治川知子¹⁾、垣端美帆¹⁾、
東政美¹⁾、上平朝子²⁾、古西満³⁾、
高折晃史⁴⁾、日笠聡⁵⁾、白阪琢磨⁶⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター看護部

2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

3) 奈良県立医科大学感染症センター

4) 京都大学医学部附属病院血液・腫瘍内科

5) 兵庫医科大学病院血液内科

6) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発
センター

020-105 HIV/AIDS専従看護師の役割と現状
～拠点病院の立場から～

佐藤知恵¹⁾、山元泰之²⁾、天野景裕²⁾、
福武勝幸²⁾

1) 東京医科大学病院看護部

2) 東京医科大学病院臨床検査医学講座

020-106 意思疎通困難な患者の治療継続決定にお
ける家族支援

西山歩美¹⁾、中居映津子¹⁾、剣持久美華¹⁾、
高橋陽子¹⁾、北島美加¹⁾、杉本厚子¹⁾、
内海英貴²⁾、小川孔幸²⁾、小林宣彦²⁾、
野島美久²⁾

1) 群馬大学医学部附属病院看護部

2) 群馬大学医学部生体統御内科

020-107 当院入院患者9事例を通して、PML(進
行性多巣性白質脳症)患者の退院支援課
題を考える

田村由希、尾形こずえ、柳田由美子、
関矢早苗、内藤美由紀

がん・感染症センター都立駒込病院看護部

020-108 HAART開始後安定しているHIV/AIDS外
来通院患者の療養実態に関する調査

小山美紀^{1,2)}、八鍬類子¹⁾、杉野祐子¹⁾、
大金美和¹⁾、島田恵¹⁾、池田和子¹⁾、
菊池嘉¹⁾、岡慎一¹⁾

1) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治
療・研究開発センター

2) 財団法人エイズ予防財団

■日時：11月26日(金) 13:00～14:00

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

O21 長期合併症2

座長 味澤 篤

(がん・感染症センター都立駒込病院感染症科)

吉田正樹

(東京慈恵会医科大学附属病院感染制御部)

021-109 HIV感染者におけるシスタチンCとHIV
RNAの関係

木内英、小島賢一、和田育子、石倉美緒、
花房秀次

荻窪病院

021-110 低体重はテノホビルによる腎障害のリス
ク因子となるかー日本人HIV感染患者の
後ろ向きコホートにおける検討ー

西島健、濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、
水島大輔、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、
塚田訓久、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、
湯永博之、照屋勝治、菊池嘉、岡慎一

国立国際医療研究センター

一般演題 (口演)

021-111 テノヒルの骨代謝に及ぼす影響

清水少一¹⁾、菊地 正¹⁾、古賀道子²⁾、
安達英輔¹⁾、今井健太郎¹⁾、中村仁美²⁾、
鯉淵智彦¹⁾、三浦聡之²⁾、藤井 毅¹⁾、
岩本愛吉^{1,2)}

1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

021-112 HIV感染者におけるビタミンDの評価

村松 崇、山元泰之、近澤悠志、清田育男、
四本美保子、大瀧 学、尾形享一、鈴木隆史、
天野景裕、福武勝幸

東京医科大学臨床検査医学科

021-113 当院HIV-1感染者における骨代謝異常の有病率とその危険因子に関する検討

仲村秀太、健山正男、田里大輔、原永修作、
比嘉 太、藤田次郎

琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学

■日時：11月26日(金) 14:00～15:36

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

022 検査(スクリーニング検査・院内動向)

座長 山元泰之

(東京医科大学臨床検査医学)

渡邊 大

(国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部)

022-114 東京医科大学病院皮膚科において過去約5年間で感染症スクリーニング検査として実施したHIV検査の陽性率に関する報告

藤城幹山¹⁾、齋藤万寿吉²⁾、坪井良治²⁾

1) 東京医科大学八王子医療センター皮膚科
2) 東京医科大学皮膚科

022-115 当院におけるHIV抗体検査の実施状況

渡邊珠代¹⁾、鳴河宗聡¹⁾、舟田 久¹⁾

1) 富山大学附属病院感染症治療部 2) 熊本大学医学教育部

022-116 当院における院内HIV抗体検査の成績と注意すべき問題点

小野間健介¹⁾、関 義信²⁾、桑原武夫³⁾、
高岡勝利⁴⁾、成田清子⁴⁾、菅澤明美⁴⁾、
高橋晴代⁴⁾

1) 新潟県立新発田病院臨床検査科
2) 新潟県立新発田病院内科
3) 新潟県立新発田病院神経内科
4) 新潟県立新発田病院看護部

022-117 全入院患者を対象としたHIV検査の結果かからみえたこと

坂部茂俊、辻 幸太

山田赤十字病院内科

022-118 当院における急性HIV感染症8例の臨床的検討

徳永博俊、和田秀穂、杉原 尚

川崎医科大学血液内科学

022-119 2002年～2009年におけるHIV感染の早期診断の動向解析

林田庸総、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

022-120 当院における初診のHIV/AIDS患者の動向(2005-2009年)

浅畑さやか、今村顕史、柳澤如樹、菅沼明彦、
味澤 篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

022-121 駒込病院におけるHIV感染者の動向

味澤 篤、関矢早苗、野本和美、柳澤如樹、
菅沼明彦、今村顕史

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

■日時：11月26日(金) 15:36～16:36

■会場：第5会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-1～5)

023 母子感染

座長 大島教子

(獨協医科大学産科婦人科学教室)

五味淵秀人

(独立行政法人国立国際医療研究センター産婦人科)

023-122 病院及び診療所における妊婦HIVスクリーニング検査実施率

吉野直人¹⁾、喜多恒和²⁾、熊谷晴介²⁾、
丹野高三²⁾、伊藤由子²⁾、高橋尚子²⁾、
外川正生²⁾、塚原優己²⁾、戸谷良造²⁾、
稲葉憲之²⁾、和田裕一²⁾

1) 岩手医科大学医学部細菌学講座

2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」班

一般演題 (口演)

023-123 本邦におけるHIV感染妊娠の動向と母子感染予防対策の現状—産婦人科小児科全国調査から—

喜多恒和^{1,2,3)}、中西美紗緒^{3,4)}、箕浦茂樹^{3,4)}、松田秀雄^{3,5)}、高野政志^{3,5)}、金子ゆかり^{3,6)}、瀬戸裕^{3,6)}、大井理恵^{3,7)}、小林裕幸^{3,8)}、佐久本薫^{3,9)}、吉野直人^{3,10)}、外川正生^{3,11)}、塚原優己^{3,12)}、戸谷良造^{3,13)}、稲葉憲之^{3,14)}、和田裕一^{3,15)}

1) 奈良県立奈良病院産婦人科 2) 帝京大学産婦人科
3) 厚生労働省研究費エイズ対策研究事業「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」班
4) 国立国際医療研究センター病院
5) 防衛医科大学校病院 6) 瀬戸病院 7) 都立大塚病院
8) 筑波大学大学院 9) 琉球大学 10) 岩手医科大学
11) 大阪市立住吉市民病院
12) 国立成育医療研究センター病院 13) 和合病院
14) 獨協医科大学 15) 仙台医療センター

023-124 「HIV母子感染予防対策マニュアル」の変遷と第6版改訂について

谷口晴記^{1,2)}、塚原優己²⁾、大金美和²⁾、山田里佳²⁾、辻麻里子²⁾、渡邊英恵²⁾、源河いくみ²⁾、佐野貴子²⁾、山田由紀²⁾、井上孝実²⁾、内山正子²⁾、尾崎由和²⁾、蓮尾泰之²⁾、吉野直人²⁾、外川正生²⁾、喜多恒和²⁾、戸谷良造²⁾、稲葉憲之²⁾、和田裕一²⁾

1) 三重県立総合医療センター産婦人科
2) 厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業)「HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究」班

023-125 HIV感染女性から出生した子どもの課題～2009年度小児科調査より～

外川正生¹⁾、葛西健郎³⁾、國方徹也³⁾、山中純子³⁾、細川真一³⁾、木内英³⁾、齋藤昭彦³⁾、村松友佳子³⁾、前田尚子³⁾、尾崎由和³⁾、天羽清子³⁾、市場博幸³⁾、榎本てる子³⁾、辻麻理子³⁾、吉野直人³⁾、喜多恒和³⁾、和田裕一³⁾

1) 大阪市立住吉市民病院 2) 大阪市立総合医療センター
3) 厚労科研エイズ対策研究事業「HIV感染妊婦とその出生児の調査解析および診療支援体制の整備に関する総合的研究」班

023-126 HIV陽性妊娠に関する母子感染対策の薬学的検討

森尚義¹⁾、上田あすか¹⁾、杉山謙二²⁾、谷口晴記³⁾

1) 三重県立総合医療センター薬剤部
2) 三重県立総合医療センター小児科
3) 三重県立総合医療センター産婦人科

■日時：11月26日(金) 8:45～9:57

■会場：第6会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10)

O24 長期合併症1

座長 高田清式

(愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター)

南留美

(国立病院機構九州医療センター免疫感染症科)

024-127 ART初回導入後の血清脂質の長期的な変化について

菊地正¹⁾、安達英輔¹⁾、清水少一¹⁾、古賀道子²⁾、今井健太郎¹⁾、中村仁美²⁾、鯉淵智彦¹⁾、三浦聡之²⁾、藤井毅¹⁾、岩本愛吉^{1,2)}

1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

024-128 HIV感染者における脂質代謝異常についての検討

岡久子、内藤俊夫、鈴木麻衣、斎田瑞恵、乾啓洋、上原由紀、福田洋、磯沼弘

順天堂大学医学部総合診療科

024-129 当院通院中のHIV感染者における心血管障害の臨床的検討

細田智弘、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

024-130 HIV感染者における動脈硬化症

本田元人、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、水島大輔、西島健、青木孝弘、渡辺恒二、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、菊池嘉、岡慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

024-131 HIV感染血液凝固異常症における糖尿病、高血圧症、高脂血症の合併について

立浪忍¹⁾、桑原理恵²⁾、浅原美恵子³⁾、三間屋純一⁴⁾、白幡聡⁵⁾、瀧正志⁶⁾

1) 聖マリアンナ医科大学医学教育文化部門医学統計学分野
2) 聖マリアンナ医科大学大学院アイソトープ研究施設
3) 聖マリアンナ医科大学小児科
4) 静岡県熱海健康福祉センター 5) 北九州八幡東病院
6) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科

一般演題（口演）

024-132 我が国の血友病HIV感染者の特徴と脳血管障害

花房秀次、木内 英、石倉末緒、和田育子、小島賢一

荻窪病院血液科

025-137 HIV感染者からサービス申し込みを受けた福祉事業所の躊躇と力に関する質的研究～ HIV感染者への福祉支援の課題と今後の方向性～

富田健一¹⁾、高田いづみ²⁾

1) 北海道大学病院 2) 北海道難病連

■日時：11月26日（金） 14:40～15:40

■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10）

O25 ソーシャルワーク

座長 伊賀陽子

（兵庫医科大学病院）

藤平輝明

（東京医科大学病院医療福祉相談室）

■日時：11月26日（金） 15:40～16:40

■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F N-6～10）

O26 医療体制

座長 栗原 健

（独立行政法人国立病院機構南京都病院薬剤科）

山本政弘

（九州医療センター AIDS/HIV総合治療センター）

025-133 エイズブロック・中核拠点病院医療ソーシャルワーカーによる地域HIV陽性等者支援に関する研究～専門医療機関受診前の状況にある陽性者への相談支援～

山本博之¹⁾、岡本 学²⁾、生島 嗣³⁾

1) 東京福祉大学社会福祉学部

2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

3) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

026-138 抗HIV薬服用患者の院外処方箋発行へ向けてのアンケート調査

森下和美¹⁾、野毛一郎¹⁾、吉田康秀²⁾

1) 沼津市立病院薬剤部 2) 沼津市立病院呼吸器内科

025-134 障害者自立支援法の申請書類の作成に伴う諸問題とその実態

櫻井祐一¹⁾、山元泰之²⁾、鈴木隆史²⁾、天野景裕²⁾、藤平輝明³⁾、福武勝幸²⁾

1) 東京医科大学病院医事課

2) 東京医科大学病院臨床検査医学科

3) 東京医科大学病院医療福祉相談室

026-139 院外処方せん応需薬局における抗HIV薬処方に対する意識調査について

関野由希¹⁾、藤田啓子¹⁾、太刀掛咲子¹⁾、畝井浩子¹⁾、藤井輝久²⁾、齋藤誠司²⁾、木村昭郎³⁾、高田 昇⁴⁾、木平健治¹⁾

1) 広島大学病院薬剤部 2) 広島大学病院輸血部

3) 広島大学病院血液内科 4) 広島文化学園大学看護学部

025-135 要介護状態にあるHIV陽性者を支える地域の社会資源・制度に関する研究－拠点病院ソーシャルワーカーに対するアンケート調査結果より－

清水茂徳^{1,2)}、磐井静江³⁾、小西加保留⁴⁾

1) 東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科

2) ライフ・エイズ・プロジェクト（LAP）

3) 財団法人いしずえ

4) 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科

026-140 保険調剤薬局における抗HIV薬の使用動向－保険調剤薬局のHIV治療チームへの参加－

吉場雅一郎¹⁾、秋葉順一¹⁾、永島京介¹⁾、井戸田一郎²⁾

1)（株）セイジョー調剤部 2) しらかば診療所

026-141 診療所におけるHIV感染症診療の試み－3

根岸昌功、河村祐喜子、荒金和子

ねぎし内科

025-136 訪問看護導入時における制度利用について

平島園子¹⁾、白阪琢磨²⁾、小西加保留³⁾、岡本 学²⁾

1) 財団法人エイズ予防財団

2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

3) 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科

026-142 HIV感染者の一般医療に関する診療体制の構築

上平朝子¹⁾、下司有加²⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、笠井大介¹⁾、井内亜紀子³⁾、谷口智宏¹⁾、小川吉彦¹⁾、坂東裕基¹⁾、米本仁史¹⁾、渡邊 大¹⁾、西田恭治¹⁾、白阪琢磨³⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

2) 国立病院機構大阪医療センター看護部

3) 同臨床研究センターエイズ先端医療研究部

一般演題 (ポスター)

■日時：11月24日(水) 15:50～17:20

■会場：ポスター会場(ザプリンスさくらタワー東京2F S-1～7)

臨床

1P-01 HAART施行中の薬剤副作用に対する、Raltegravirへの薬剤変更をおこなった10例

齊藤弘樹、芦野有悟、児玉栄一、服部俊夫
東北大学病院感染症科

1P-02 Raltegravir導入例の臨床的検討

菅沼明彦、柳澤如樹、今村顕史、味澤 篤
がん・感染症センター東京都立駒込病院

1P-03 当院におけるアイセントレスの使用状況

新井 優¹⁾、逸見和範¹⁾、箕輪真嗣¹⁾、
齊藤陽子¹⁾、西崎千尋¹⁾、栗林 葵¹⁾、
仲田恵理子¹⁾、近藤正巳¹⁾、樽本憲人²⁾、
山口敏行²⁾

1) 埼玉医科大学病院薬剤部
2) 埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科

1P-04 “治療の個別化”を重視したHAART療法の実施(第2報)

上田あすか¹⁾、森 尚義¹⁾、藤原研太郎²⁾、
谷口晴記³⁾

1) 三重県立総合医療センター薬剤部
2) 三重県立総合医療センター呼吸器科
3) 三重県立総合医療センター産婦人科

1P-05 リファンピシン併用下におけるインテグラーゼ阻害剤ラルテグラビルの投与量に関する検討

木下枝里¹⁾、平野 淳¹⁾、柴田雅章¹⁾、
高橋昌明¹⁾、野村敏治¹⁾、脇坂達郎²⁾、
横幕能行²⁾、杉浦 互²⁾

1) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター薬剤科
2) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター

1P-06 名古屋医療センターにおけるetravirineの使用状況と効果および適応に関する検討

横幕能行^{1,3)}、今村淳治¹⁾、平野 淳²⁾、
木下枝理²⁾、柴田雅章²⁾、服部純子³⁾、
伊部史郎³⁾、岩谷靖雅^{1,3)}、杉浦 互^{1,3)}

1) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター
2) 名古屋医療センター薬剤科
3) 名古屋医療センター臨床研究センター

1P-07 Integrase領域の変異の出現を認めたRaltegravirによる治療失敗の2例

白阪琢磨^{1,2)}、富成伸次郎²⁾、小川吉彦²⁾、
渡邊 大^{1,2)}、矢嶋敬史郎²⁾、米本仁史²⁾、
坂東裕基²⁾、谷口智宏²⁾、笠井大介²⁾、
西田恭治²⁾、上平朝子²⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

1P-08 HPLC using UV detection for the simultaneous quantification of etravirine (TMC-125), and 4 protease inhibitors in human plasma

高橋昌明¹⁾、平野 淳¹⁾、木下枝里¹⁾、
柴田雅章¹⁾、野村敏治¹⁾、横幕能行²⁾、
杉浦 互²⁾

1) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科
2) 国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター

1P-09 EFV, TDF/FTCの大量服用後の薬物血中動態について

大石裕樹¹⁾、安藤 仁²⁾、高橋昌明³⁾、
高濱宗一郎²⁾、南 留美²⁾、石橋 誠¹⁾、
山本正弘²⁾

1) 国立病院機構九州医療センター薬剤科
2) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症科
3) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科

1P-10 Tipranavir, Maraviroc, Efavirenz, Enfuvirtide併用患者に対するTDMの有効例

平野 淳¹⁾、木下枝里¹⁾、柴田雅章¹⁾、
高橋昌明¹⁾、野村敏治¹⁾、横幕能行²⁾、
杉浦 互²⁾

1) 名古屋医療センター薬剤科
2) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター

1P-11 血液培養にて結核菌陽性を呈しRaltegravirに短期間で耐性化が認められた抗HIV療法ナイーブ症例

四本美保子、村松 崇、清田育男、大瀧 学、
尾形享一、鈴木隆史、天野景裕、山元泰之、
福武勝幸

東京医科大学病院臨床検査医学科

一般演題 (ポスター)

- 1P-12 ST合剤の副作用(嘔気・嘔吐)に対して、抗精神病薬オランザピンが有効であったニューモシスチス肺炎の1例
市田裕之¹⁾、白野倫徳²⁾、中村匡宏²⁾、後藤哲志²⁾、塩見正司²⁾
1) 大阪市立総合医療センター薬剤部
2) 大阪市立総合医療センター感染症センター
- 1P-13 多剤耐性獲得患者へのDarunavirとRaltegravir併用療法に関する有効性・安全性・アドヒアランスの検討(第2報)
森 尚義¹⁾、上田あすか¹⁾、谷口晴記²⁾
1) 三重県立総合医療センター薬剤部
2) 三重県立総合医療センター産婦人科
- 1P-14 ペンタミジン点滴静注によって起こった高血糖が2ヵ月後に改善したAIDS患者の1例
富島公介¹⁾、伊東祐喜子¹⁾、三井克巳¹⁾、稲野将二郎²⁾、吉永則良²⁾、丸山 亙²⁾、福永明子²⁾、平田大二²⁾、國正淳一¹⁾、有馬靖佳²⁾
1) 財団法人田附興風会医学研究所北野病院薬剤部
2) 財団法人田附興風会医学研究所北野病院血液内科
- 1P-15 腎機能障害のため薬剤用量調節に難渋したAIDS症例 ～薬剤師の立場から～
石原正志^{1,2)}、馬測量子³⁾、鶴見広美²⁾、笠原千嗣^{2,3)}、後藤尚絵³⁾、林 寛子¹⁾、鶴見 寿^{2,3)}、伊藤善規¹⁾、森脇久隆³⁾
1) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
2) 岐阜大学医学部エイズ推進センター
3) 岐阜大学医学部第一内科
- 1P-16 HIV関連リポストロフィーによる顔面脂肪萎縮症に対し自家脂肪移植を行った1例
手塚崇文¹⁾、石川雅子²⁾、佐藤兼重³⁾
1) 高知大学医学部形成外科
2) 千葉県健康福祉部感染症対策室
3) 千葉大学医学部形成外科
- 1P-17 自治医科大学附属病院における悪性リンパ腫症例に対するラルテグラビルの使用経験について
芝 祐輔¹⁾、外島正樹²⁾
1) 自治医科大学附属病院薬剤部
2) 自治医科大学附属病院感染症科
- 1P-18 HAART施行中HIV脳症が進行する場合には髄液移行を考慮した薬剤選択の検討が必要である
南宮 湖^{1,2)}、蔵本浩一^{1,3)}、神戸敏行¹⁾、中村 朗¹⁾
1) 総合病院国保旭中央病院内科
2) 慶應義塾大学医学部呼吸器内科
3) 亀田総合病院緩和ケア科
- 1P-19 多発性単神経炎を来とし、抗HIV療法が著効したAIDS患者の1例
横田恭子、古川恵一
聖路加国際病院内科感染症科
- 1P-20 複数の合併症を有する高齢陽性者におけるNRTI-sparing療法の試み
藤川祐子¹⁾、西島 健²⁾、鄭 真徳¹⁾、岡田邦彦¹⁾
1) JA長野厚生連佐久総合病院
2) 国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター
- 1P-21 SLE様症状を呈し、パルボウイルスB19感染が判明した、AILD合併HIV感染症の一例
高濱宗一郎、南 留美、山本政弘
国立病院機構九州医療センター免疫感染症科
- 1P-22 HIV治療開始後に急激に再発、進行した胃癌、癌性腹膜炎の1例
坂部茂俊、米倉 寛、辻 幸太
山田赤十字病院内科
- 1P-23 ニューモシスチス肺炎(PCP)治療においてペンタミジン投与後に血糖値異常を来した症例
白野倫徳、中村匡宏、後藤哲志、塩見正司
大阪市立総合医療センター感染症センター
- 1P-24 HIV/AIDS患者のアドヒアランスを支援するためのケアに関する一考察
高木弥生¹⁾、小池順子¹⁾、野澤寿美子¹⁾、関澤真人¹⁾、矢島悟子¹⁾、田中和子¹⁾、外島正樹²⁾
1) 芳賀赤十字病院
2) 自治医大臨床感染症センター感染症科

一般演題 (ポスター)

- 1P-25 拠点病院における抗HIV療法と薬剤関連アンケート調査結果(第7報)
糸原 健¹⁾、日笠 聡²⁾、小島賢一³⁾、白阪琢磨⁴⁾
1) 国立病院機構南京都病院薬剤科
2) 兵庫医科大学血液内科 3) 荻窪病院
4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 1P-26 東京医科大学病院における外来薬剤指導の現状
関根祐介¹⁾、井口奈津子¹⁾、中川敦子¹⁾、富樫英晶¹⁾、金子亜希子¹⁾、中村 薫¹⁾、明石貴雄¹⁾、佐藤知恵²⁾、小野聡子²⁾、天野景裕³⁾、山元泰之³⁾、福武勝幸³⁾
1) 東京医科大学病院薬剤部 2) 東京医科大学病院看護部
3) 東京医科大学病院臨床検査医学科
- 1P-27 外来通院患者への服薬指導
逸見和範¹⁾、新井 優¹⁾、箕輪真嗣¹⁾、齋藤陽子¹⁾、西崎千尋¹⁾、仲田恵理子¹⁾、栗林 葵¹⁾、近藤正巳¹⁾、樽本憲人²⁾、山口敏行²⁾
1) 埼玉医科大学病院薬剤部
2) 埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科
- 1P-28 アドヒアランスが確保できないHIV脳症患者へのアプローチ(1)～ガイドライン通りにはいかない症例へのHAART導入～
田里大輔¹⁾、健山正男¹⁾、仲里 愛²⁾、宮城京子³⁾、仲村秀太¹⁾、原永修作¹⁾、比嘉 太¹⁾、富永大介²⁾、藤田次郎¹⁾
1) 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)
2) 琉球大学大学院教育学研究科臨床心理学専攻
3) 琉球大学医学部附属病院看護部
- 1P-29 アドヒアランスが確保できないHIV脳症患者へのアプローチ(2)～スクリーニング検査の限界と神経心理学検査の有用性について～
仲里 愛¹⁾、富永大介¹⁾、田里大輔²⁾、宮城京子³⁾、仲村秀太²⁾、原永修作²⁾、比嘉 太²⁾、健山正男²⁾、藤田次郎²⁾
1) 琉球大学大学院教育学研究科臨床心理学専攻
2) 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)
3) 琉球大学医学部附属病院看護部
- 1P-30 抗HIV療法(ART)導入患者における他科受診時の処方薬と問題点について
佐藤麻希¹⁾、佐藤ともみ¹⁾、山中博之¹⁾、諏江 裕¹⁾、武藤 愛¹⁾、伊藤ひとみ¹⁾、山本善彦¹⁾、佐藤 功²⁾、伊藤俊広¹⁾
1) 国立病院機構仙台医療センター 2) 真壁病院
- 1P-31 急性HIV感染症の入院37症例の検討
渡邊 大^{1,2)}、上平朝子²⁾、白阪琢磨^{1,2)}、横幕能行³⁾、濱口元洋⁴⁾、南 留美⁵⁾
1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
3) 国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター
4) 愛知県赤十字血液センター
5) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
- 1P-32 横浜市立大学附属病院を最近初診されたHIV感染患者の臨床像に関する解析
上田敦久¹⁾、筑丸 寛²⁾、友田安政³⁾、松井周一⁴⁾、安達理恵⁵⁾、竹林早苗⁵⁾、小田みどり⁵⁾、松山奈央⁵⁾、白井 輝⁶⁾、石ヶ坪良明¹⁾
1) 横浜市立大学附属病院リウマチ・血液・感染症内科
2) 横浜市立大学附属病院歯科・口腔外科
3) 横浜市立大学附属病院福祉・継続看護相談室
4) 横浜市立大学附属病院薬剤部
5) 横浜市立大学附属病院看護部
6) 横浜市立大学医学部看護学科
- 1P-33 当院におけるHAART施行中の手術症例(4例)
芦野有悟、齋藤弘樹、児玉栄一、服部俊夫
東北大学病院感染症科
- 1P-34 HIV感染の蓋然性としての口腔カンジダ症状についての考察
宇佐美雄司¹⁾、菱田純代¹⁾、横幕能行²⁾、横井基夫³⁾、萩野浩子⁴⁾
1) 国立病院機構名古屋医療センター歯科口腔外科
2) 国立病院機構名古屋医療センター感染症科
3) 名古屋市立大学大学院医学研究科口腔外科学
4) 刈谷豊田総合病院歯科口腔外科

一般演題 (ポスター)

- 1P-35 急性HIV感染経過中にDILSを発症したAIDSの一例
善本英一郎^{1,2)}、宇野健司¹⁾、古西 満^{1,3)}、
忽那賢志⁴⁾、治田匡平⁵⁾、片浪雄一¹⁾、
小川 拓¹⁾、中川智代¹⁾、笠原 敬¹⁾、
前田光一¹⁾、三笠桂一¹⁾、守川公美⁶⁾
1) 奈良県立医科大学感染症センター
2) 奈良厚生会病院感染制御室 3) エクセディクリニック
4) 市立奈良病院感染制御内科
5) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部
6) 奈良県立医科大学神経内科
- 1P-36 中枢神経結核症を合併した後天性免疫不全症候群の2例
安井 寛^{1,2)}、石田禎夫¹⁾、若杉英樹¹⁾、
内藤崇史¹⁾、池田 博¹⁾、林 敏昭¹⁾、
國本雄介³⁾、村上則子⁴⁾、佐々木祐子⁴⁾、
最上いくみ⁴⁾、能智英理⁴⁾、猪俣慎一郎⁵⁾、
高橋 守⁵⁾、高橋弘毅⁵⁾、篠村恭久¹⁾
1) 札幌医科大学第一内科 2) 札幌医科大学学生化学講座
3) 札幌医科大学附属病院薬剤部
4) 札幌医科大学附属病院看護部 5) 札幌医科大学第三内科
- 1P-37 HAART開始後にカンジダ感染症に伴う免疫再構築症候群をきたした1例
吉永則良、稲野将二郎、丸山 亙、福永明子、
平田大二、有馬靖佳
財団法人田附興風会医学研究所北野病院血液内科
- 1P-38 重度の歯肉腫脹を発現したHIV感染患者の1例
千葉 緑¹⁾、茂木伸夫¹⁾、池上由美子¹⁾、
味澤 篤²⁾、今村顕史²⁾
1) がん・感染症センター都立駒込病院歯科口腔外科
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
- 1P-39 HIV感染症に合併した中枢神経CMV感染症の3例
矢嶋敬史郎、米本仁史、小川吉彦、坂東裕基、
谷口智宏、笠井大介、渡邊 大、西田恭治、
上平朝子、白阪琢磨
国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 1P-40 肺多発空洞性病変にて発症したニューモシスチス肺炎の一例
小林宣彦¹⁾、小川孔幸¹⁾、柳澤邦雄¹⁾、
馬渡桃子²⁾、林 俊誠¹⁾、合田 史³⁾、
内海英貴¹⁾、野島美久¹⁾
1) 群馬大学医学部附属病院血液内科
2) 独立行政法人国立病院機構西群馬病院
3) 国立病院機構高崎総合医療センター
- 1P-41 HAARTと放射線治療を行ったが、再発した原発性脳リンパ腫の一例
吉村幸浩、立川夏夫
横浜市立市民病院
- 1P-42 エイズ関連末梢性T細胞性リンパ腫に血球貪食症候群を合併した一例
関谷紀貴¹⁾、加藤生真³⁾、柳澤如樹²⁾、
菅沼明彦²⁾、今村顕史²⁾、比島恒和³⁾、
味澤 篤²⁾
1) 国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
3) がん・感染症センター都立駒込病院病理科
- 1P-43 播種性ヒストプラズマ症と脳原発リンパ腫にて発症した1例
宮川寿一¹⁾、徳永賢治¹⁾、中村美紀²⁾、
満屋裕明¹⁾
1) 熊本大学医学部附属病院血液内科・感染免疫診療部
2) 国立病院機構熊本医療センター血液科
- 1P-44 抗HIV療法施行中に血管免疫芽球性T細胞リンパ腫を併発したHIV-1感染症の1例
南 留美、高濱宗一郎、長与由紀子、
城崎真弓、辻麻理子、山本政弘
国立病院機構九州医療センター免疫感染症科
- 日時：11月24日(水) 15:50～17:20
■会場：ポスター会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F5-1～7)
- 基礎**
- 1P-45 Hsp70はAPOBEC3GのHIV-1粒子への取り込みを促進する
小関 寛¹⁾、杉山隆一¹⁾、西辻裕紀¹⁾、
古川亜矢子²⁾、片平正人²⁾、高久 洋¹⁾
1) 千葉工業大学工学研究科生命環境科学専攻
2) 京都大学エネルギー理工学研究所生体エネルギー分野
- 1P-46 HIV-1 nefはTat依存的なLTRの転写を抑制する
藤崎真理、西辻裕紀、長沼晴樹、高久 洋
千葉工業大学工学研究科生命環境科学専攻
- 1P-47 HIV-1を標的とするT細胞内miRNAの探索
平野智哉、野口耕世、石橋啓介、
三代川かおり、帆刈まなみ、菅野敬行、
高久 洋
千葉工業大学大学院・工学研究科・生命環境科学専攻

一般演題 (ポスター)

- 1P-48 HIV複製を増強するEBV感染B細胞由来のサイトカイン
宮内浩典^{1,2)}、浦野恵美子¹⁾、駒野 淳¹⁾
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) エイズ予防財団
- 1P-49 Identification of Cellular Factors Differentially Expressed During HIV-1 Latency and Reactivation
Ordonez Paula, Takayuki Hamasaki, Masanori Baba, Mika Okamoto
Division of Antiviral Chemotherapy, Center for Chronic Viral Diseases, Kagoshima University
- 1P-50 非エピトープ変異による中和抗体感受性制御を指標にしたHIV Env t定常状態の構造解析
滝澤万里¹⁾、草川 茂¹⁾、北村勝彦²⁾、長縄 聡⁵⁾、村上利夫³⁾、本多三男⁴⁾、山本直樹¹⁾、駒野 淳¹⁾
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) 横浜市立大学医学部 3) 化学及血清療法研究所
4) 日本大学医学部
5) 東京都臨床医学総合研究所
- 1P-51 抗HIV-1 因子同定の為のHIV-1 潜伏感染モデル細胞の開発
魚田 慎¹⁾、吉仲由之¹⁾、佐久間龍太¹⁾、神奈木真理²⁾、山岡昇司¹⁾
1) 東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科ウイルス制御学分野
2) 東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科免疫治療学分野
- 1P-52 抗HIV宿主因子APOBEC3ファミリーの細胞依存的な発現調節機構の解明
吉居廣朗^{1,2)}、前島雅美^{1,2)}、北村紳悟¹⁾、横幕能行¹⁾、杉浦 亙¹⁾、岩谷靖雅¹⁾
1) 名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
2) 財団法人エイズ予防財団
- 1P-53 APOBEC1キメラタンパク質の抗HIV-1活性における解析
池田輝政、小糸 厚
熊本大学生命科学研究部感染制御
- 1P-54 ヒト免疫不全ウイルスI型VprのImportin- α を介した核移行機構解析
武田英里¹⁾、松田 剛¹⁾、村上知行^{1,2)}、間 陽子^{1,2)}
1) 理化学研究所分子ウイルス学特別研究ユニット
2) 東京大学大学院新領域創成科学研究科感染制御分子機能解析分野
- 1P-55 プロモーター領域をターゲットとしたsiRNAは、樹状細胞からT細胞に移るHIV-1の感染を抑制する
鈴木一雄¹⁾、ウイルキンソンジョン¹⁾、クーパーデイビット²⁾、カラハーアンソニー²⁾
1) セントビンセント ホスピタル シドニー
2) NCHECR, UNSW, Sydney
- 1P-56 潜伏感染HIV-1に対する酪酸産生常在菌の賦活化作用
今井健一¹⁾、岡本 尚²⁾、落合邦康¹⁾
1) 日本大学歯学部細菌学
2) 名古屋市立大学医学研究科細胞分子生物学
- 1P-57 コレセプター阻害剤によるコレセプター間oligomerizationの修飾
中野雄介¹⁾、前田洋助¹⁾、遊佐敬介²⁾、原田信志¹⁾
1) 熊本大学大学院生命科学研究部感染防御学分野
2) 国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部ウイルス安全研究室
- 1P-58 カニクイザルTRIM5 alleleがサル指向性HIV-1の増殖に与えるインパクト
齊藤 暁^{1,2)}、河野 健³⁾、黒石 歩³⁾、中山英美³⁾、塩田達雄³⁾、足立昭夫⁴⁾、野間口雅子⁴⁾、保富康宏⁵⁾、俣野哲朗¹⁾、明里宏文^{2,5)}
1) 東京大学医科学研究所・感染症国際研究センター
2) 京都大学豊長類研究所・人類進化モデル研究センター
3) 大阪大学微生物病研究所・ウイルス感染制御分野
4) 徳島大学大学院・微生物病原学
5) (独) 医薬基盤研究所・豊長類医科学研究センター
- 1P-59 KRH-3955単回内服によるSHIV/サルモデルでの長期感染予防効果
仲宗根正¹⁾、熊倉 成²⁾、村上 努¹⁾、山本直樹^{1,3)}
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) 株式会社クレハ 3) 国立シンガポール大学微生物学

一般演題 (ポスター)

- 1P-60 相同組換えによって作製した新規サル指向性ヒト免疫不全ウイルスの遺伝子解析
中村仁美、大附寛幸、松田健太、小林 剛、五十嵐樹彦、三浦智行
京都大学ウイルス研究所
- 1P-61 サル細胞で効率良く増殖するHIV-1の構築－アカゲザルTRIM5 α とtetherinによる抑制の回避－
野間口雅子¹⁾、齊藤 暁²⁾、明里宏文²⁾、土肥直哉¹⁾、藤原佐知¹⁾、三宅在子¹⁾、横山 勝³⁾、大出裕高³⁾、佐藤裕徳³⁾、足立昭夫¹⁾
1) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部微生物病原学分野
2) 京都大学霊長類研究所・人類進化モデル研究センター
3) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター
- 1P-62 mCherry可視化HIV-1を用いたHIV-1体内播種早期ダイナミクスの検討: 2
青木宏美¹⁾、楢田伸好¹⁾、服部真一郎²⁾、林 宏典¹⁾、青木 学^{1,3)}、前田賢次⁴⁾、岡田誠治²⁾、満屋裕明^{1,4)}
1) 熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫診療部
2) 熊本大学エイズ学センター予防開発分野
3) 熊本保健科学大学・保健科学部
4) Experimental Retrovirology Section, NCI, NIH, DHHS, Bethesda, MD 20892, USA
- 1P-63 中国産アカゲザルへの馴化を目的としたSIVの増殖適応変異の解析
工藤康史¹⁾、城戸啓嗣¹⁾、大坪靖治²⁾、高橋義博²⁾、増山光明²⁾、宗岡篤信²⁾、杉本幸彦¹⁾、高宗暢暁¹⁾、庄司省三^{1,3)}、三隅将吾¹⁾
1) 熊本大学大学院医学薬学研究部薬学生化学分野
2) 株式会社新日本科学 3) 熊本保健科学大学
- 1P-64 ベトナム国ハイフォン市におけるHIV-1感染リスク群別のC型肝炎ウイルスの動向
石崎有澄美¹⁾、谷本朋陽¹⁾、Nguyen Hung Cuong^{1,2)}、Pham Viet Hung¹⁾、Lihana Raphael¹⁾、松下香織¹⁾、畢 袖晴¹⁾、市村 宏¹⁾
1) 金沢大学大学院医薬保健研究域医学系ウイルス感染症制御学
2) ハイフォン医科大学
- 1P-65 唾液中ウイルスと血中ウイルスの定量値とウイルスRNA鎖の比較
村山正晃¹⁾、池野 良¹⁾、児玉泰光¹⁾、田邊嘉也²⁾、川口 玲⁴⁾、山崎さやか³⁾、加藤真吾³⁾、高木律男¹⁾
1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面口腔外科学分野
2) 新潟大学医歯学総合病院第二内科
3) 慶應義塾大学医学部微生物・免疫学教室
4) 新潟大学医歯学総合病院感染管理部
- 1P-66 抗インテグラーゼ阻害薬ラルテグラビルの経上皮輸送におけるP-糖タンパク質の影響
濱田哲暢^{1,2)}、土屋亮人⁴⁾、橋口ゆみ³⁾、齋藤秀之^{1,2)}
1) 熊本大学医学部附属病院薬剤部
2) 熊本大学生命科学研究部臨床薬物動態学分野
3) 熊本大学薬学部
4) 独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 1P-67 エイズ関連悪性リンパ腫におけるmiRNAの発現異常とシグナル伝達系に与える影響
山岸 誠^{1,2)}、三宅在子^{1,3)}、中野和民¹⁾、片野晴隆⁴⁾、岡田誠治⁵⁾、渡邊俊樹¹⁾
1) 東京大学大学院新領域創成科学研究科
2) エイズ予防財団リサーチレジデント
3) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
4) 国立感染症研究所感染病理部
5) 熊本大学エイズ学研究センター
- 1P-68 HIV-1重複感染例の検出
森 治代、小島洋子、川畑拓也
大阪府立公衆衛生研究所ウイルス課
- 1P-69 PCNSLの進展における抗HIV薬の阻害作用について
笹川 淳、前田裕弘、平瀬主税、山口晃史、森田泰慶、松村 到
近畿大学医学部附属病院血液内科
- 1P-70 MSMのHIV感染予防対策予算－日本と海外の比較
コーナジェーン^{1,2)}、塩野徳史^{1,2)}、新ヶ江章友^{1,2)}、市川誠一¹⁾
1) 名古屋市立大学看護学研究科感染症疫学
2) 財団法人エイズ予防財団

■日時：11月24日(水) 15:50～17:20

■会場：ポスター会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F S-1～7)

社会

一般演題 (ポスター)

- 1P-71 近畿地域在住MSM (Men who have sex with men) における性行動と年齢層の関連
コーナジェーン^{1,2)}、塩野徳史^{1,2)}、市川誠一¹⁾、金子典代¹⁾、辻 宏幸^{2,3)}、町登志男³⁾、後藤大輔^{2,3)}、内田 優^{2,3)}、鬼塚哲郎^{3,4)}
1) 名古屋市立大学看護学研究科感染症学
2) 財団法人エイズ予防財団 3) MASH大阪
4) 京都産業大学
- 1P-72 予防情報へのアクセスをよくするために
なお試みうることー陽性者調査から
服部健司¹⁾、宮城昌子¹⁾、大北全俊²⁾、花井十伍³⁾
1) 群馬大学大学院医学系研究科
2) 大阪大学大学院文学研究科
3) ネットワーク医療と人権 (MERS)
- 1P-73 『ライフガード2009-2010』
～ MSM向け予防啓発事業の実施と普及
嶋田憲司¹⁾、太田昌二¹⁾、大石敏寛¹⁾、河口和也²⁾、藤部荒術¹⁾、飯塚信吾¹⁾
1) 特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン
2) 広島修道大学
- 1P-74 インターネット利用MSMを対象にした
認知行動理論によるオンラインHIV予防
介入研究ー第1報ープログラムの開発
日高庸晴¹⁾、古谷野淳子²⁾、橋本充代³⁾、本間隆之⁴⁾、品川由佳⁵⁾、横山葉子⁶⁾、山崎浩司⁷⁾、木村博和⁸⁾
1) 宝塚大学看護学部 2) 新潟大学医学部総合病院
3) 獨協医科大学医学部 4) 山梨県立大学看護学部
5) 広島大学大学院教育学研究科
6) 京都大学大学院医学研究科
7) 東京大学人文科学研究科 8) 横浜市健康福祉局
- 1P-75 個別施策層向けのHIV対策並びにNPO連
携によるHIV対策に関する地方公共団体
向けの質問票調査
太田昌二¹⁾、嶋田憲司¹⁾、河口和也²⁾、藤部荒術¹⁾、大石敏寛¹⁾、飯塚信吾¹⁾
1) 特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン
2) 広島修道大学
- 1P-76 「拠点病院診療案内」の作成効果の検討
その1ー利用者の背景と活用状況の分析ー
鈴木智子^{1,2)}、田村恵子^{2,3)}、須貝 恵^{2,4)}、辻 典子^{2,5)}、小塚雅子^{2,6)}、井内亜紀子^{2,7)}、濱本京子^{2,8)}、井上 緑^{2,9)}、矢永由里子²⁾、濱口元洋¹⁰⁾、山本政弘⁹⁾
1) 仙台医療センター 2) 財団法人エイズ予防財団
3) 北海道大学病院 4) 新潟大学医学部総合病院
5) 石川県立中央病院 6) 名古屋医療センター
7) 大阪医療センター 8) 広島大学病院
9) 九州医療センター 10) 愛知県赤十字血液センター
- 1P-77 「拠点病院診療案内」の作成効果の検討
その2ー拠点病院の回答から今後の課題
へー
須貝 恵^{1,2)}、田村恵子^{2,3)}、鈴木智子^{2,4)}、辻 典子^{2,5)}、小塚雅子^{2,6)}、井内亜紀子^{2,7)}、濱本京子^{2,8)}、井上 緑^{2,9)}、矢永由里子²⁾、濱口元洋¹⁰⁾、山本政弘⁹⁾
1) 新潟大学医学部総合病院 2) 財団法人エイズ予防財団
3) 北海道大学病院 4) 仙台医療センター
5) 石川県立中央病院 6) 名古屋医療センター
7) 大阪医療センター 8) 広島大学病院
9) 九州医療センター 10) 愛知県赤十字血液センター
- 1P-78 東北ブロックにおけるエイズ拠点病院間
のアクセス条件と、遠距離通院が必要と
なる地域でのエイズ診療に関する考察
山本善彦¹⁾、塚本琢也¹⁾、佐藤 功^{1,2)}、伊藤俊宏¹⁾
1) 国立病院機構仙台医療センター内科
2) 真壁病院血液・免疫科
- 1P-79 AIDS患者家族への心理的援助に関する
一考察ー HIV脳症患者家族への関わりを
通してー
竹内深雪¹⁾、手塚貴文²⁾、若井裕子³⁾、内藤厚子³⁾、内山真理子⁴⁾、藤澤真奈美⁴⁾、山田 徹⁴⁾、塚田弘樹⁵⁾
1) 新潟市民病院医療技術部診療技術科
2) 新潟市民病院診療部感染症科 3) 新潟市民病院看護部
4) 新潟市民病院薬剤部 5) 新潟市民病院診療部呼吸器科
- 1P-80 広島県内の新規派遣カウンセラー養成の
取り組みーHIV告知直後カウンセリング
に携わる不安軽減を目指してー
喜花伸子^{1,2)}、品川由佳³⁾、内野悌司⁴⁾、兒玉憲一³⁾、濱本京子^{1,2)}、船附祥子¹⁾、鍵浦文子^{1,2)}、藤井輝久¹⁾、木村昭郎⁵⁾
1) 広島大学病院 2) 財団法人エイズ予防財団
3) 広島大学大学院教育学研究科
4) 広島大学保健管理センター
5) 広島大学原爆放射線医学研究所

一般演題 (ポスター)

- 1P-81 ある心理面接過程から捉えたHIV感染症
患者が感じる孤立感について
倉谷昂志^{1,2)}、上平朝子³⁾
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
2) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 1P-82 HIV感染症患者における初診時から1年
後の心理状態と生活に関する研究
藤本恵里¹⁾、大谷ありさ¹⁾、仲倉高広¹⁾、
森田眞子¹⁾、安尾利彦¹⁾、倉谷昂志^{1,2)}、
宮本哲雄^{1,2)}、垣端美帆³⁾、下司有加³⁾、
治川知子³⁾、東 政美³⁾、白阪琢磨⁴⁾、
廣常秀人⁵⁾
1) 国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 国立病院機構大阪医療センター看護部
4) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発
センター
5) 国立病院機構大阪医療センター精神・神経科
- 1P-83 HIV脳症の認知/運動機能障害の査定に関
する研究
宮本哲雄^{1,2)}、仲倉高広¹⁾、安尾利彦¹⁾、
森田眞子¹⁾、大谷ありさ¹⁾、藤本恵里¹⁾、
倉谷昂志^{1,2)}、白阪琢磨³⁾
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床心理室
2) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS
先端医療開発センター
- 1P-84 当院での就労問題に対するカウンセリング
による取組み
辻麻理子^{1,2)}、南 留美¹⁾、高濱宗一郎¹⁾、
城崎真弓¹⁾、長与由紀子¹⁾、本松由紀³⁾、
石川謙介⁴⁾、本田慎一⁴⁾、早川宏平⁴⁾、
山本政弘¹⁾
1) (独) 国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV総合治療
センター
2) (財) エイズ予防財団リサーチレジデント
3) 福岡県保健医療介護部保健衛生課感染症係
4) (独) 国立病院機構九州医療センター合併精神科センター
- 1P-85 中核拠点病院およびブロック拠点病院に
通院するHIV感染者のカウンセリング潜
在的ニーズに関する研究—HIV感染者に
対する全国アンケート調査結果より(第
一報)—
奥田剛士^{1,2)}、山中京子⁴⁾、内野悌司³⁾、
兒玉憲一⁵⁾
1) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課
2) 奈良少年刑務所 3) 広島大学保健管理センター
4) 大阪府立大学人間社会学部
5) 広島大学大学院教育学研究科
- 1P-86 HIV陽性者が抱える悩みとその解決およ
びカウンセリング利用との関連—HIV感
染者に対する全国アンケート調査結果よ
り(第三報)—
奥田剛士^{1,2)}、内野悌司³⁾、山中京子⁴⁾、
兒玉憲一⁵⁾
1) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課
2) 奈良少年刑務所 3) 広島大学保健管理センター
4) 大阪府立大学人間社会学部
5) 広島大学大学院教育学研究科
- 1P-87 中核拠点病院におけるカウンセリング体
制の現状把握および課題の明確化に関
する研究—診療医に対するアンケート調査
結果より—
山中京子¹⁾、奥田剛士^{2,3)}、兒玉憲一⁴⁾
1) 大阪府立大学人間社会学部 2) 奈良少年刑務所
3) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課
4) 広島大学大学院教育学研究科
- 1P-88 HIV感染症患者における自覚症状と就労
行動の関連に関する研究—テキストマイ
ニングを使用した事例提示に基づく質的
データの分析—
高橋佳子^{1,2)}、池田和子¹⁾、島田 恵¹⁾、
瀧永博之¹⁾、飯田敏晴^{1,2)}、今井公文³⁾、
金沢吉展⁴⁾、岡 慎一¹⁾
1) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治
療・研究開発センター
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院精神科
4) 明治学院大学心理学部
- 1P-89 HIV陽性者の離転職と職業異動—HIV陽
性者の社会生活に関する全国実態調査の
結果から
若林チヒロ¹⁾、生島 嗣²⁾、大槻知子^{2,3)}
1) 埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科
2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
3) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
- 1P-90 ロイ看護理論を活用したエイズ患者の看護
井上有子¹⁾、岡本かおり¹⁾、井原国代¹⁾、
木村眞知子²⁾
1) 熊本大学医学部附属病院西病棟 11 階
2) 熊本大学医学部附属病院看護外来

一般演題（ポスター）

1P-91 HIV陽性者のための学術集会参加支援プログラムへのニーズと効果

高久陽介^{1,2)}、大平勝美³⁾、生島 嗣⁴⁾、
長谷川博史¹⁾、柿沼章子³⁾、大槻知子^{2,4)}

- 1) 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス
- 2) 財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント
- 3) 社会福祉法人はばたき福祉事業団
- 4) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

1P-92 関西における陽性者を対象とした電話相談立ち上げからみえること

大野まどか¹⁾、岡本 学²⁾、岳中美江^{3,4)}、
土居加寿子⁴⁾、青木理恵子⁴⁾、生島 嗣⁵⁾、
市川誠一⁶⁾

- 1) 大阪人間科学大学
- 2) 国立病院機構大阪医療センター
- 3) 財団法人エイズ予防財団
- 4) 特定非営利活動法人CHARM
- 5) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 6) 名古屋市立大学大学院看護学研究科

1P-93 HIV陽性者のニーズの分類と相談機関で活用できるアセスメントシートの作成

牧原信也¹⁾、福原寿弥¹⁾、生島 嗣¹⁾、
神原奈緒美¹⁾、池上千寿子¹⁾、大槻知子^{1,2)}

- 1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 2) 財団法人エイズ予防財団

1P-94 全国の保健所等におけるHIV陽性者支援に関する関連要因

大木幸子¹⁾、生島 嗣²⁾、井上洋士³⁾、
稲葉洋子⁴⁾、加藤昌代¹⁾、狩野千草⁵⁾、
工藤恵子⁶⁾、高藤光子⁷⁾、高橋由美子⁸⁾、
森田 桂¹⁾、山田悦子⁹⁾

- 1) 杏林大学保健学部
- 2) ぶれいす東京
- 3) 放送大学
- 4) 東京都福祉保健局
- 5) 新宿区牛込保健センター
- 6) 武蔵野大学
- 7) 新宿区福祉部
- 8) 東京都多摩立川保健所
- 9) 八王子市保健所

1P-95 ケースマネージメントスキルを使った行動変容支援サービスに関する研究

藤原良次¹⁾、橋本 謙²⁾、早坂典生¹⁾、
荒木順子³⁾、坂本裕敬⁴⁾、山縣真矢¹⁾、
間島孝子¹⁾、白阪琢磨⁵⁾

- 1) 特定非営利活動法人りょうちゃんず
- 2) 岐阜県・愛知県スクールカウンセラー
- 3) Rainbow Ring
- 4) 広島市健康福祉局
- 5) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

■日時：11月25日(木) 16:40～18:10

■会場：ポスター会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F S-1～7）

臨床

2P-01 抗HIV治療が酸化ストレス/抗酸化力に与える影響

古西 満¹⁾、宇野健司¹⁾、善本英一郎²⁾、
治田匡平³⁾、今中比砂野³⁾、片浪雄一¹⁾、
忽那賢志⁴⁾、小川 拓¹⁾、中川智代¹⁾、
米川真輔⁵⁾、笠原 敬¹⁾、前田光一¹⁾、
三笠桂一¹⁾

- 1) 奈良県立医科大学感染症センター
- 2) 奈良厚生会病院感染制御室
- 3) 奈良県立医科大学附属病院薬学部
- 4) 市立奈良病院感染制御内科
- 5) 済生会中和病院内科

2P-02 Tenofovir 中止後の腎機能の回復に関する検討

吉野宗宏¹⁾、矢倉裕輝¹⁾、櫛田宏幸¹⁾、
乗原 健²⁾、米本仁史³⁾、小川吉彦³⁾、
坂東裕基³⁾、矢嶋敬史郎³⁾、笠井大介³⁾、
谷口智宏³⁾、渡邊 大³⁾、西田恭治³⁾、
上平朝子³⁾、白阪琢磨³⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬剤科
- 2) 独立行政法人国立病院機構京都病院長官科
- 3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科

2P-03 HIV感染症者における腹囲測定の有用性の検討

宇野健司、古西 満、善本英一郎、中川智代、
笠原 敬、小川 拓、片浪雄一、忽那賢志、
米川真輔、前田光一、三笠桂一

奈良県立医科大学附属病院感染症センター

2P-04 血液製剤によるHIV感染者の調査成績第1報 CD4値、HIV-RNA量と治療の現状と推移

白阪琢磨¹⁾、日笠 聡²⁾、岡 慎一³⁾、
川戸美由紀⁴⁾、橋本修二⁴⁾、吉崎和幸⁵⁾、
福武勝幸⁶⁾

- 1) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター
- 2) 兵庫医科大学病院血液内科
- 3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 4) 藤田保健衛生大学医学部衛生学
- 5) 大阪大学先端科学イノベーションセンター
- 6) 東京医科大学医学部臨床検査医学講座

一般演題 (ポスター)

- 2P-05 血液製剤によるHIV感染者の調査成績
第2報 抗HIV薬の組み合わせの変更と
CD4値、HIV-RNA量の関連性
川戸美由紀¹⁾、橋本修二¹⁾、岡 慎一²⁾、
吉崎和幸³⁾、福武勝幸⁴⁾、日笠 聡⁵⁾、
白阪琢磨⁶⁾
1) 藤田保健衛生大学医学部衛生学
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
3) 大阪大学先端科学イノベーションセンター
4) 東京医科大学医学部臨床検査医学講座
5) 兵庫医科大学病院血液内科
6) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発
センター
- 2P-06 ART施行例における脂質異常症合併例の
考察
齊藤誠司¹⁾、鍵浦文子²⁾、小川良子³⁾、
藤井輝久¹⁾、高田 昇⁴⁾、木村昭郎⁵⁾
1) 広島大学病院輸血部/エイズ医療対策室
2) 広島大学病院エイズ医療対策室
3) 広島大学病院看護部
4) 広島文化学園大学看護学部看護学科
5) 広島大学病院血液内科
- 2P-07 当院において糖代謝異常を来したHIV
患者の臨床的検討
南宮 湖¹⁾、長谷川直樹²⁾、小林芳夫³⁾、
加藤真吾⁴⁾、小谷 宙⁵⁾、戸蒔祐子²⁾、
岩田 敏²⁾、根岸昌功⁶⁾
1) 慶應義塾大学呼吸器内科
2) 慶應義塾大学感染制御センター
3) 慶應義塾大学臨床検査部
4) 慶應義塾大学微生物学・免疫学教室
5) 慶應義塾大学薬学部 6) ねぎし内科診療所
- 2P-08 HAART導入後患者における骨塩量の低
下と測定部位別の傾向
古賀一郎、松永直久、北沢貴利、太田康男
帝京大学医学部内科学講座
- 2P-09 高感度薬剤耐性検査法を用いた新規未治
療HIV/AIDS症例における微小集族薬剤
耐性HIV調査研究
西澤雅子¹⁾、服部純子²⁾、横幕能行²⁾、
Jeffrey Johnson³⁾、Walid Heneine³⁾、
杉浦 互^{1,2)}
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) (独)名古屋医療センター 3) 米国疾病対策局 (CDC)
- 2P-10 東京都内公的検査機関でのHIV検査陽性
例における薬剤耐性変異の解析 (2005～
2009年)
長島真美、新開敬行、高野智香、尾形和恵、
吉田 勲、原田幸子、塚本良治、林 志直、
貞升健志、甲斐明美
東京都健康安全研究センター微生物部
- 2P-11 First-line Antiretroviral Therapy
Response and Emergence of Drug
Resistance-associated Mutations
among HIV-1 vertically infected
Kenyan Children
Lihana Raphael、畢 袖晴、
Pham Viet Hung、Tran Thi Vuong、
松下香織、石崎有澄美、市村 宏
金沢大学大学院医薬保健研究域医学系ウイルス感染症制御学
- 2P-12 ART resistance-associated mutation
profiles among naïve and treated HIV-
1 patients in Jakarta, Indonesia
Sah Bandar Ivo N.^{1,2)}、高橋清実¹⁾、
Zubairi Djoerban²⁾、Iman Firmansyah³⁾、
Herdiman T. Pohan²⁾、佐藤成大¹⁾
1) 岩手医科大学医学部細菌学
2) Dpt. Internal Medicine, Faculty of Medicine, University
of Indonesia, Jakarta, Indonesia
3) Sulianti Saroso Infectious Disease Hospital, Jakarta,
Indonesia
- 2P-13 Six-month experience of antiretroviral
therapy in Hanoi, Vietnam
Pham Viet Hung¹⁾、石崎有澄美¹⁾、
Nguyen Van Lam²⁾、Tran Thi Vuong¹⁾、
Lihana Raphael¹⁾、松下香織¹⁾、畢 袖晴¹⁾、
Khu Thi Khanh Dung²⁾、市村 宏¹⁾
1) 金沢大学大学院医薬保健研究域医学系ウイルス感染症
制御学
2) National Hospital of Pediatrics, Hanoi, Vietnam
- 2P-14 北タイ政府系病院HIV外来における多剤併
用療法の副作用と宿主遺伝子多型の関連
土屋菜歩^{1,2)}、Panita Pathipvanich³⁾、
Nuanjun Wichukchinda⁴⁾、
Pathom Sawanpanyalert⁴⁾、有吉紅也^{1,2)}
1) 長崎大学熱帯医学研究所臨床医学分野
2) 長崎大学グローバルCOEプログラム
3) ランバン病院デイケアセンター 4) タイ国立衛生研究所

一般演題 (ポスター)

- 2P-15 多剤併用療法後の北タイ政府系病院HIV外来におけるB型肝炎、C型肝炎重複感染の実態と肝機能障害について
土屋菜歩¹⁾、Panita Pathipvanich³⁾、Pathom Sawanpanyalert⁴⁾、有吉紅也^{1,2)}
1) 長崎大学熱帯医学研究所臨床医学分野
2) 長崎大学グローバルCOEプログラム
3) ランバン病院デイケアセンター 4) タイ国立衛生研究所
- 2P-16 ベナンバックス吸入時の苦味の軽減に対するハッカ飴の使用とその効果 第2報 - 他の有効な手段を探すためのハッカの有効性の検証 -
奥村かおる¹⁾、横幕能行²⁾、三和治美¹⁾、山田由美子¹⁾、杉浦 亙³⁾、岩谷靖雅²⁾、平野 淳⁴⁾、木下枝里⁴⁾
1) NHO名古屋医療センター看護部
2) NHO名古屋医療センターエイズ治療開発センター副センター長
3) NHO名古屋医療センターエイズ治療開発センター長
4) NHO名古屋医療センター薬剤科
- 2P-17 当院におけるHIV感染症患者の抜歯後合併症に関する検討
中川裕美子^{1,2)}、松野智宣³⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾
1) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
2) 財団法人エイズ予防財団
3) 日本歯科大学生命歯学部口腔外科学講座
- 2P-18 B型肝炎ワクチンを2回接種後、3回目の接種を目前に急性B型肝炎を発症したHIV感染症患者の1例
近澤悠志¹⁾、村松 崇¹⁾、清田育男¹⁾、四本美保子¹⁾、大瀧 学¹⁾、尾形享一¹⁾、鈴木隆史¹⁾、天野景裕¹⁾、山元泰之¹⁾、福武勝幸¹⁾、山中 晃²⁾
1) 東京医科大学臨床検査医学講座 2) 新宿東口クリニック
- 2P-19 歯科開業医としての風評被害・診療所経営を視野に入れた、HIV陽性者歯科診療における中田歯科クリニックでの取組
中田たか志、小和瀬秀紀、多田多美
中田歯科クリニック
- 2P-20 国立国際医療研究センター病院/エイズ治療・研究開発センターにおける薬害エイズ患者の療養経過と今後の課題
池田和子、島田 恵、大金美和、渦永博之、菊池 嘉、岡 慎一
独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 2P-21 妊婦健診不定期受診のため介入が遅れたHIV感染妊婦より出生し、母子感染が成立した児の一例
大熊香織¹⁾、畠山 征¹⁾、兼重昌夫¹⁾、赤平百絵¹⁾、細川真一¹⁾、松下竹次¹⁾、濱田洋平²⁾、西島 健²⁾、本田美和子²⁾、照屋勝治²⁾、菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾
1) 国立国際医療研究センター小児科
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 2P-22 北里大学病院におけるHIV感染妊婦のチーム医療に対するニーズ～周産期を通して妊婦が望むチーム体制の検討～
松山晃代¹⁾、平林奈苗¹⁾、前田景子²⁾、田中博之³⁾、新井万理子³⁾、和田達彦⁴⁾、天野 完⁵⁾
1) 北里大学病院看護部
2) 北里大学病院患者支援センター一部
3) 北里大学病院薬剤部
4) 北里大学病院膠原病感染内科・総合診療科
5) 北里大学病院総合周産期母子医療センター
- 2P-23 当院におけるHIV看護に関する看護スタッフ教育プログラムの実践報告
宮城京子¹⁾、石川章子¹⁾、健山正男²⁾、藤田次郎²⁾
1) 琉球大学医学部附属病院 2) 琉球大学医学部第一内科
- 2P-24 PegIFN/RBV治療の継続のためPegIFN/RBVによる有害事象対策として抗HIV療法の中断・変更を併用したHIV/HCV重複感染血友病Aの1症例
立川夏夫、吉村幸浩
横浜市立市民病院感染症内科
- 2P-25 HAART内容変更によりHCV-RNAが消失したHIV・HCV重複感染患者の一例
後藤秀樹^{1,2)}、遠藤知之¹⁾、西尾充史¹⁾、藤本勝也¹⁾、佐藤典弘¹⁾、小池隆夫¹⁾
1) 北海道大学病院第2内科 2) エイズ予防財団
- 2P-26 終末期HIV感染者にとって緩和ケア病棟の必要性は高く医療者に対するHIV感染症の知識の普及が必要である
蔵本浩一^{1,3)}、中村 朗²⁾、神戸敏行²⁾、関根龍一³⁾、田中方士¹⁾
1) 総合病院国保旭中央病院緩和ケア科
2) 総合病院国保旭中央病院内科
3) 医療法人鉄蕉会亀田総合病院緩和ケア科

一般演題 (ポスター)

- 2P-27 AIDS関連リンパ腫の治療後に全身リンパ節腫脹をきたしたEBV related HIV-lymphadenitisの一例
岩崎純子^{1,4)}、岡田耕平^{1,4)}、笠原郁美^{3,4)}、山口圭介^{3,4)}、重松明男^{2,4)}、小野澤真弘^{1,4)}、遠藤知之^{3,4)}、柿木康孝⁵⁾、橋野 聡^{1,4)}、小池隆夫³⁾、今村雅寛^{2,4)}、浅香正博¹⁾
1) 北海道大学病院第三内科 2) 北海道大学病院血液内科
3) 北海道大学病院第二内科
4) 北海道大学病院造血細胞治療センター
5) 市立旭川病院血液内科
- 2P-28 急性HIV感染後、横断性脊髄炎を呈した1例
濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、水島大輔、青木孝弘、西島 健、渡辺恒二、本田元人、塚田訓久、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、潟永博之、照屋勝治、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 2P-29 蛋白漏出性胃腸症による高度の低アルブミン血症に対する蛋白結合率を考慮したHAARTの選択
田頭保彰¹⁾、中村 朗²⁾、神戸敏行²⁾、蔵本浩一³⁾
1) 総合病院国保旭中央病院初期研修医
2) 総合病院国保旭中央病院内科
3) 亀田総合病院緩和ケア科
- 2P-30 メフロキンとHAARTの併用治療にて軽快したAIDS関連進行性多巣性白質脳症の1例
今井健太郎¹⁾、安達英輔¹⁾、菊地 正¹⁾、清水少一¹⁾、古賀道子²⁾、中村仁美²⁾、三浦聡之²⁾、鯉淵智彦¹⁾、藤井 毅¹⁾、岩本愛吉^{1,2)}
1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野
- 2P-31 急性HIV感染症に合併した血球貪食症候群にHAART療法が奏功した一例
村井謙治、乾 啓洋、甘利 悠、福田友紀子、上原由紀、内藤俊夫、磯沼 弘
順天堂大学医学部総合診療科
- 2P-32 抗HIV治療の導入直後に発症したニューモシチス肺炎の一例
安達英輔¹⁾、今井健太郎¹⁾、菊池 正²⁾、清水少一¹⁾、古賀道子²⁾、中村仁美²⁾、三浦聡之²⁾、鯉淵智彦¹⁾、藤井 毅¹⁾、岩本愛吉^{1,2)}
1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野
- 2P-33 充実性腫瘍を形成したPrimary effusion lymphomaの1例
後藤哲志¹⁾、白野倫徳¹⁾、中村匡宏¹⁾、塩見正司¹⁾、井上 健²⁾
1) 大阪市立総合医療センター感染症センター
2) 大阪市立総合医療センター病理部
- 2P-34 脳生検で診断されたトキソプラズマ症の一例
坂東裕基¹⁾、笠井大介¹⁾、米本仁史¹⁾、小川吉彦¹⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、谷口智宏¹⁾、渡邊 大¹⁾、西田恭治¹⁾、上平朝子¹⁾、白阪琢磨¹⁾、児玉良典²⁾、真能正幸²⁾
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床検査科
- 2P-35 HIV診療におけるグラム染色の有用性の検討
谷口智宏、米本仁史、小川吉彦、坂東裕基、矢嶋敬史郎、笠井大介、渡邊 大、西田恭治、上平朝子、白阪琢磨
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 2P-36 日本におけるHIV感染症に伴う日和見合併症の動向
塚本美鈴^{1,3)}、高見陽子¹⁾、栗原慎太郎¹⁾、照屋勝治²⁾、岡 慎一²⁾、安岡 彰¹⁾
1) 長崎大学病院感染制御教育センター
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
3) 九州大学病院油症ダイオキシン研究診療センター
- 2P-37 当院における脳原発悪性リンパ腫の検討
小川吉彦、米本仁史、坂東裕基、矢嶋敬史郎、谷口智宏、笠井大介、渡邊 大、西田恭治、上平朝子、白阪琢磨
国立病院機構大阪医療センター
- 2P-38 当院におけるHIV関連リンパ腫についての検討
上平朝子¹⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、小川吉彦¹⁾、谷口智宏¹⁾、笠井大介¹⁾、坂東裕基¹⁾、米本仁史¹⁾、渡邊 大¹⁾、西田恭治¹⁾、児玉良典²⁾、真能正幸²⁾、白阪琢磨³⁾
1) 国立病院機構大阪医療センター
2) 国立病院機構大阪医療センター臨床検査科
3) 同臨床研究センターエイズ先端医療研究部

一般演題 (ポスター)

- 2P-39 当院におけるHIV感染患者に対する栄養
食事指導の現状と効果について
増田香織¹⁾、池本美智子¹⁾、長與由紀子²⁾、
城崎真弓²⁾、高濱宗一郎³⁾、南 留美³⁾、
山本政弘³⁾
1) 国立病院機構九州医療センター栄養管理室
2) 国立病院機構九州医療センター看護部
3) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
- 2P-40 ST合剤の先発、後発医薬品の品質評価お
よび過敏症の発現頻度に関する比較検討
矢倉裕輝¹⁾、櫛田宏幸¹⁾、吉野宗宏¹⁾、
栗原 健²⁾、米本仁史³⁾、小川吉彦³⁾、
坂東裕基³⁾、矢嶋敬史郎³⁾、笠井大介³⁾、
谷口智宏³⁾、渡邊 大³⁾、西田恭治³⁾、
上平朝子³⁾、白阪琢磨³⁾
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬剤科
2) 独立行政法人国立病院機構京都病院長薬剤科
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 2P-41 タイ北部ランブーンにおけるHIV陽性者
の子供の食事調査
古賀順子、中園直樹
神戸大学
- 2P-42 HAART regimenの変更が有効であった
難治性HIV脳症の一例 - 抗HIV薬髄液中
濃度測定を行った症例の検討 -
村上雄一¹⁾、高田清式²⁾、井門敬子³⁾、
田邊奈千⁴⁾、西川典史⁴⁾、永井将弘⁴⁾、
川本裕介¹⁾、薬師神芳洋¹⁾、長谷川均¹⁾、
安川正貴¹⁾
1) 愛媛大学大学院医学系研究科生体統御内科学
2) 愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター
3) 愛媛大学医学部附属病院薬剤部
4) 愛媛大学大学院医学系研究科病態治療内科
- 2P-43 HIV-1 増殖を制御するフラレン化合物
の開発
藤田美歌子¹⁾、大塚雅巳²⁾、高橋恭子³⁾、
中村成夫³⁾、増野匡彦³⁾
1) 熊本大学薬学部附属創薬研究センター
2) 熊本大学大学院生命科学研究部生体機能分子合成学分野
3) 慶應義塾大学薬学部医薬品化学講座
- 2P-44 HIV-1 マトリックスタンパク質を基にし
た新規抗HIVペプチドの創出
小森谷真央¹⁾、村上 努²⁾、鈴木慎太郎¹⁾、
橋本知恵¹⁾、鳴海哲夫¹⁾、野村 渉¹⁾、
山本直樹³⁾、玉村啓和¹⁾
1) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
2) 国立感染症研究所・エイズ研究センター
3) Yong Loo Lin School of Medicine, National University
of Singapore
- 2P-46 HIV外被タンパク質gp120の構造変化誘
起を指向した低分子CD4ミミックの創製
新井啓之¹⁾、鳴海哲夫¹⁾、落合千裕¹⁾、
山田裕子¹⁾、吉村和久²⁾、原田恵嘉²⁾、
野村 渉¹⁾、松下修三²⁾、玉村啓和¹⁾
1) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
2) 熊本大学エイズ学センター
- 2P-47 次世代HIVインテグラーゼ阻害剤S/
GSK1349572は優れた耐性プロファイ
ルを有する
関 貴弘¹⁾、小林雅典¹⁾、森元千晶¹⁾、
須山明美¹⁾、三木 茂¹⁾、吉永智一¹⁾、
佐藤彰彦¹⁾、藤原民雄²⁾
1) 塩野義製薬株式会社創薬・疾患研究所
2) 塩野義製薬株式会社医薬開発本部
- 2P-48 Cyclin T1/Tat/TAR RNA複合体中の
cyclin T1を標的とした薬剤の*in silico*ス
クリーニング
濱崎隆之、岡本実佳、馬場昌範
鹿児島大院医歯学難治ウイルス病態制御研究センター
- 2P-49 新規HIV/AIDS診断症例におけるトロピ
ズムに関する検討
今村淳治、横幕能行、服部純子、岩谷靖雅、
杉浦 互
名古屋医療センター エイズ治療開発センター
- 2P-50 RNA分解酵素MazF導入リンパ球におけ
るHIV-1 感染時の細胞機能の解析
蝶野英人¹⁾、津田大嗣¹⁾、井上晃一¹⁾、
峰野純一¹⁾、岡本実佳²⁾、馬場昌範²⁾
1) タカラバイオ(株)細胞・遺伝子治療センター
2) 鹿児島大学大学院・医歯学・難治ウイルス病態制御研
究センター

■日時：11月25日(木) 16:40～18:10

■会場：ポスター会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F S1~7)

基礎

一般演題 (ポスター)

- 2P-51 コムギ無細胞合成HIVプロテアーゼを用いた薬剤耐性高速検査法の開発
正岡崇志^{1,2)}、杉浦 亙^{1,3,4)}、澤崎達也⁵⁾、松永智子⁶⁾、遠藤弥重太⁵⁾、巽 正志³⁾、Shafer Robert⁷⁾、山本直樹⁸⁾、梁 明秀⁶⁾
1) 名古屋医療センター臨床研究センター
2) エイズ予防財団リサーチレジデント
3) 国立感染症研究所エイズ研究センター
4) 名古屋大学医学部
5) 愛媛大学無細胞生命科学工学研究センター
6) 横浜市立大学医学部 7) Stanford University, USA
8) National University of Singapore
- 2P-52 次世代シーケンサーを用いた薬剤耐性HIVの遺伝的多様性解析法の開発
加藤真吾、須藤弘二
慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室
- 2P-53 新規CXCR4阻害剤KRH-3955に対する耐性HIV-1の誘導とその解析
村上 努¹⁾、竹村太地郎¹⁾、川又美弥子¹⁾、前田洋助²⁾、熊倉 成³⁾、山本直樹⁴⁾
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) 熊本大学大学院医学薬学研究部感染防御
3) 株式会社クレハ 4) 国立シンガポール大学
- 2P-54 HIV-1のgp120 V3ループ変異による侵入阻害剤Maraviroc高度耐性の獲得
遊佐敬介¹⁾、Yuzhe Yuan²⁾、前田洋助²⁾、原田信志²⁾
1) 国立医薬品食品衛生研究所
2) 熊本大学大学院医学薬学研究部
- 2P-55 HIV-1のダルナビル耐性獲得機構の酵素的構造学的解明
木村雄貴^{1,2)}、藤野真之³⁾、正岡崇志²⁾、服部純子²⁾、横幕能行²⁾、岩谷靖雅²⁾、鈴木淳巨¹⁾、渡邊信久¹⁾、杉浦 亙²⁾
1) 名古屋大学大学院工学研究科
2) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
3) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 2P-56 新規HIV-1逆転写酵素RNase H活性阻害剤開発における構造活性相関
柳田浩志¹⁾、松元輝礁¹⁾、尾瀧将一¹⁾、高江州善寿¹⁾、浦野恵美子²⁾、市川玲子²⁾、村上 努²⁾、駒野 淳²⁾、星野忠次¹⁾
1) 千葉大学大学院薬学研究院
2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 2P-57 HIV-1感染RNA分解酵素MazF導入リンパ球の長期継代培養の解析
岡本実佳¹⁾、蝶野英人²⁾、津田大嗣²⁾、井上晃一²⁾、峰野純一²⁾、馬場昌範¹⁾
1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科附属難治ウイルス病態制御研究センター抗ウイルス化学療法研究分野
2) タカラバイオ株式会社細胞・遺伝子治療センター
- 2P-58 HIV-1 Vprを標的とした新規抗ウイルス薬のスクリーニングと作用機序解析
村上知行^{1,2)}、萩原恭二¹⁾、近藤恭光³⁾、本田香織³⁾、武田英里¹⁾、薛 光愛¹⁾、斎藤臣雄³⁾、長田裕之³⁾、横田恭子⁴⁾、間 陽子^{1,2)}
1) 理化学研究所分子ウイルス学特別研究ユニット
2) 東京大学大学院新領域創成科学研究科感染制御分子機能解析分野
3) 理化学研究所化合物バンク開発研究グループ
4) 国立感染症研究所免疫部
- 2P-59 配列特異的オリゴプローブを用いたHIV-1薬剤耐性変異検出法の開発
谷 麗君¹⁾、立川-川名 愛²⁾、椎野禎一郎³⁾、細谷紀彰⁴⁾、鯉渕智彦⁵⁾、藤井 毅⁵⁾、三浦聡之²⁾、杉浦 亙³⁾、岩本愛吉^{1,2,4,5)}
1) 東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点
2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野
3) 国立感染症研究所エイズ研究センター
4) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター
5) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
- 2P-60 HIV-1侵入過程の動的超分子機構を基にした新規エイズワクチンの創製
橋本知恵¹⁾、鳴海哲夫¹⁾、野村 渉¹⁾、中原 徹¹⁾、田中智博¹⁾、大庭賢二²⁾、相馬 晃¹⁾、長谷山正樹¹⁾、村上 努³⁾、山本直樹²⁾、玉村啓和¹⁾
1) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
2) Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore
3) 国立感染症研究所・エイズ研究センター
- 2P-61 福岡地域で得られたHIVの免疫耐性
川本大輔¹⁾、宮代 守¹⁾、樋脇 弘¹⁾、高橋真梨子²⁾、南 留美²⁾、山本政弘²⁾
1) 福岡市保健環境研究所
2) 独立行政法人国立病院機構九州医療センター

一般演題 (ポスター)

2P-62 gp120のCD4結合サイトを模倣した新規抗原分子の創製

尾崎太郎¹⁾、田中智博¹⁾、宮内浩典²⁾、橋本知恵¹⁾、鳴海哲夫¹⁾、野村 渉¹⁾、山本直樹³⁾、駒野 淳²⁾、玉村啓和¹⁾

1) 東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
2) 国立感染症研究所・エイズ研究センター
3) Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore

2P-63 Interaction between HIV-1 Nef and the lipid antigen presentation molecules, CD1a and CD1d, in dendritic cells

新谷英滋¹⁾、清水真澄¹⁾、大脇敦子¹⁾、渡邊恵理¹⁾、高久千鶴乃¹⁾、松村次郎¹⁾、De Libero Gennaro²⁾、高橋秀実¹⁾

1) 日本医科大学微生物学・免疫学教室
2) Experimental Immunology, Department of Research, Basel University Hospital

2P-64 Th2型環境におけるCD4陽性NKT細胞のX-4 type HIV-1に対する感受性ならびに感染伝播性の増強

高久千鶴乃、渡邊恵理、大脇敦子、清水真澄、松村次郎、近江恭子、渡理英二、新谷英滋

日本医科大学微生物免疫学教室

2P-65 ウイルススパイクの糖鎖修飾の減少はSIVの細胞・組織トロピズムを変化させ生ワクチンとして防御免疫を誘導する

森 一泰^{1,2)}、杉本智恵³⁾、横田恭子⁴⁾、鈴木康夫⁵⁾、山本直樹⁶⁾、永井美之⁷⁾

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター
2) 独立行政法人医薬基盤研究所豊長類医学研究センター
3) Tulane National Primate Research Center, Tulane University
4) 国立感染症研究所免疫部 5) 中部大学薬学部
6) Department of Microbiology, National University of Singapore
7) 理化学研究所感染症研究ネットワーク支援センター

2P-66 HIV-1感染における制御性T細胞の動態解析

服部真一郎、淵上典子、鈴 伸也、岡田誠治
熊本大学エイズ学研究センター

2P-67 HIV-1 Gag virus-like particles inhibit HIV-1 replication in dendritic cells and T cells

Chang Myint Oo, Tomoyuki Suzuki, Hiroshi Takaku

Life and environmental sciences, Chiba Institute of Technology

2P-68 CXCR4 細胞外領域 (ECL) 1&2 エピトープ認識抗体によるOKT-3刺激末梢血単核球培養におけるR5 HIV-1感染増殖抑制とT細胞活性化抑制

足立哲也

琉球大学大学院医学研究科免疫学講座

2P-69 DNA Vaccine Expressing HIV-1 gp120/immunoglobulin Fusion Protein Enhances Cellular Immunity

島田 勝¹⁾、吉崎慎二¹⁾、奥田研爾²⁾、梁 明秀¹⁾

1) 横浜市立大学 2) 長寿医学研究所

■日時：11月25日(木) 16:40～18:10

■会場：ポスター会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F S-1～7)

社会

2P-70 秋田県におけるHIVカウンセリング制度－第2報－(HIVカウンセリングの展開とHIV関連研修会について)

高田知恵子¹⁾、高橋義博²⁾、三浦一樹³⁾、北原 栄³⁾、滝本法明⁴⁾

1) 秋田大学教育文化学部 2) 大館市立総合病院
3) 秋田赤十字病院 4) 秋田県健康福祉部

2P-71 HIV/AIDS患者の心理的不安定さの要因とチーム医療の方向性

江崎百美子¹⁾、緒方 积¹⁾、木村亜由美¹⁾、宮川寿一¹⁾、松下修三²⁾

1) 熊本大学医学部附属病院
2) 熊本大学エイズ学研究センター

2P-72 拠点病院におけるHIV抗体無料迅速検査受検者数の推移

牛木淳人¹⁾、松田幸子²⁾、小林和代²⁾、長谷川直子²⁾、小林裕子¹⁾、小竹美千穂¹⁾、土屋広行¹⁾、金井信一郎¹⁾、北野喜良²⁾

1) 信州大学医学部附属病院
2) まつもと医療センター松本病院

2P-73 女子少年院におけるHIV抗体検査の必要性－薬物、性などの様々な問題を抱える非行少年への支援の観点から－

永田憲史

関西大学法学部

一般演題（ポスター）

- 2P-74 未承認HIV自己検査キットの使用実態調査
柳瀬未季¹⁾、吉田直子¹⁾、赤沢 学²⁾、
木村和子¹⁾、加藤真吾³⁾
1) 金沢大学医薬保健研究域薬学系国際保健薬学
2) 明治薬科大学公衆衛生・疫学
3) 慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室
- 2P-75 北海道立保健所におけるHIV即日検査
長野秀樹¹⁾、地主 勝²⁾、駒込理佳¹⁾、
井上真紀¹⁾、三好正浩¹⁾、岡野素彦¹⁾、
工藤伸一¹⁾
1) 北海道立衛生研究所 2) 岩見沢保健所
- 2P-76 地方自治体とNPO連携による検査事業
化と実践
苗村直美¹⁾、絵野沢勝²⁾、太田昌二³⁾、
嶋田憲司³⁾、瀬谷恵美¹⁾、西田道弘¹⁾、
嘉悦明彦¹⁾
1) さいたま市南区役所保健センター
2) さいたま市保健所
3) 特定非営利活動法人動くゲイとレズビアンの会
- 2P-77 広島県におけるHIV抗体検査イベント参
加者アンケートからの考察
早坂典生¹⁾、坂本裕敬^{1,2)}、藤原良次¹⁾
1) 特定非営利活動法人りょうちゃんず
2) 広島市健康福祉局保健部保健医療課
- 2P-78 「HIV検査・相談室」サークルさっぽろに
おける相談体制の検討
大野稔子¹⁾、尾谷ゆか²⁾、最上いくみ³⁾、
佐々木裕子³⁾、徳本栄子⁴⁾、渡部恵子⁵⁾、
宮武由紀子⁶⁾、本庄真美子⁷⁾
1) 北海道大学病院看護部 2) 北海道大学病院臨床心理士
3) 札幌医科大学病院看護部 4) 敬生会病院
5) エイズ予防財団リサーチレジデント
6) はばたき福祉事業団 7) レッドリボンさっぽろ
- 2P-79 HIV感染症者の社会経済的問題に対する
ソーシャルワークアセスメントの再考
田中千枝子、鈴木由美子
日本福祉大学社会福祉学部
- 2P-80 知識習得を目的とした教材「WHAT IS
AIDS？」(カルテットゲーム)の開発と
利用可能性
堀口逸子、城川美佳、丸井英二
順天堂大学医学部公衆衛生学教室
- 2P-81 地方拠点病院におけるHIV/AIDS診療に
関する医療費の現状
椎木創一¹⁾、比嘉ゆみ子²⁾、向井三穂子³⁾
1) 沖縄県立中部病院感染症内科 2) 同経営課
3) 同看護部
- 2P-82 HIV診療における自立支援医療(更生医
療)の制度的課題から普遍的公費医療へ
藤平輝明
東京医科大学病院医療福祉相談室
- 2P-83 HIV陽性者の就労とプライバシー不安－
HIV陽性者の社会生活に関する全国実態
調査の結果から
生島 嗣¹⁾、若林チヒロ²⁾、大槻知子³⁾
1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
2) 埼玉県立大学保健医療福祉学部
3) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
- 2P-84 薬剤師のためのHIV研修会開催につい
ての事前アンケート調査結果
柴田雅章¹⁾、平野 淳¹⁾、木下枝里¹⁾、
高橋昌明¹⁾、野村敏治¹⁾、横幕能行²⁾、
杉浦 互²⁾
1) 名古屋医療センター薬剤科
2) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター
- 2P-85 第100回研究会を迎えた岡山HIV診療
ネットワークの活動報告
和田秀穂¹⁾、中瀬克己²⁾、藤原充弘³⁾、
草野展周⁴⁾、六車 満⁵⁾、石丸文彦⁶⁾、
山田 治⁷⁾
1) 川崎医科大学血液内科学 2) 岡山市保健所
3) 倉敷中央病院小児科 4) 岡山大学総合診療内科
5) 岡山済生会総合病院呼吸器科
6) 岡山県赤十字血液センター
7) 中国四国厚生局山口事務所
- 2P-86 診療時間外におけるHIV感染予防内服薬
の提供について
三田洋子¹⁾、澤田美恵¹⁾、宇高 歩²⁾、
松浦基夫³⁾、大成功一³⁾
1) 市立堺病院看護局 2) 市立堺病院薬剤部
3) 市立堺病院内科
- 2P-87 日系企業におけるエイズ対策の推進に関
する国際保健医療研究－「企業による公
衆衛生」
道信良子
札幌医科大学医療人育成センター教養教育研究部門

一般演題（ポスター）

2P-88 エイズを考える時－若者は、教育、メディア、時代から何を学んでいるのか－

竹内 潔
北海学園大学

2P-89 HIV領域における人材育成を目的とした全国研修のあり方についての考察～これまでの取り組みの実際と今後に向けて～

矢永由里子
財団法人エイズ予防財団

2P-90 地方におけるHIV感染予防情報発信の現状とのぞましいあり方について－地方保健所を対象とした調査から

宮城昌子、服部健司
群馬大学大学院医学系研究科

2P-91 北部タイ王国大学生のコンドームへのイメージとHIV/STI予防意識について

松橋綾子
東邦大学医療センター大森病院

2P-92 都立駒込病院における外国人HIV陽性者の動向

関矢早苗¹⁾、野本和美¹⁾、柳澤如樹²⁾、
菅沼明彦²⁾、今村顕史²⁾、味澤 篤²⁾
1) がん・感染症センター都立駒込病院看護部
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

2P-93 HIV感染症対策をめぐる倫理的な議論の枠組みについて

大北全俊
大阪大学大学院文学研究科

2P-94 新聞報道タイトルに見る日本でのエイズ発生とその対策および社会的反応の変遷

今野大一^{1,2)}、久地井寿哉¹⁾、岩野友里^{1,3)}、
後藤智己¹⁾、柿沼章子¹⁾、大平勝美¹⁾
1) 社会福祉法人はばたき福祉事業団
2) 早稲田大学大学院政治学研究科政治学専攻
3) 財団法人エイズ予防財団

2P-95 特色ある当院のHIV診療の現況

藤原研太郎、近藤 諭、杉山謙二、上田あすか、
森 尚義、増田友紀、谷口晴記
三重県立総合医療センター呼吸器科